



第72回

全日本東西対抗 剣道大会

日時

2026年9月13日(日)
午前9時30分開会

場所

ホワイトリング
長野県長野市真島町真島2268-1

主催 | 公益財団法人 全日本剣道連盟

主管 | 一般財団法人 長野県剣道連盟

後援 | 長野県 長野市 長野県教育委員会
(公財)長野県スポーツ協会
NHK長野放送局 信濃毎日新聞社
(公財)ながの観光コンベンションビューロー



剣道の理念

剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である

剣道修錬の心構え

剣道を正しく真剣に学び
心身を錬磨して旺盛なる気力を養い
剣道の特性を通じて礼節をとうとび
信義を重んじ誠を尽して
常に自己の修養に努め
以って国家社会を愛して
広く人類の平和繁栄に
寄与せんとするものである

昭和50年3月20日制定
全日本剣道連盟

剣道指導の心構え

(竹刀の本意)

剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。

剣道は、竹刀による「心気力一致」を目指し、自己を創造していく道である。「竹刀という剣」は、相手に向ける剣であると同時に自分に向けられた剣でもある。この修錬を通じて竹刀と心身の一体化を図ることを指導の要点とする。

(礼法)

相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。

剣道は、勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する。お互いを敬う心と形(かたち)の礼法指導によって、節度ある生活態度を身につけ、「交剣知愛」の輪を広げていくことを指導の要点とする。

(生涯剣道)

ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。

剣道は、世代を超えて学び合う道である。「技」を通じて「道」を求め、社会の活力を高めながら、豊かな生命観を育み、文化としての剣道を実践していくことを指導の目標とする。

平成19年3月14日制定
全日本剣道連盟

第72回全日本東西対抗剣道大会 日程表

9月12日(土)

	種 目	摘 要	時 間	所要時間
1	東 軍 練 習	長野市真島総合スポーツアリーナ	15:50 ~ 16:40	50分
2	西 軍 練 習	長野市真島総合スポーツアリーナ	15:50 ~ 16:40	50分
3	審 判 会 議	長野市真島総合スポーツアリーナ	16:50 ~ 17:40	50分

※審判会議は東軍・西軍の監督も参加する。

9月13日(日) 会場・長野市真島総合スポーツアリーナ

	種 目	摘 要	時 間	所要時間
1	選 手 集 合		9:00	
2	選 手 整 列		9:25	
3	開 会 式		9:30 ~ 10:00	30分
4	公 開 演 武	日 本 剣 道 形	10:00 ~ 10:15	15分
5	試 合	女子の部(9試合)	10:25 ~ 11:37	1時間12分
6	試 合	男子の部(31試合)	11:47 ~ 15:55	4時間8分
7	閉 会 式	表 彰	16:05 ~ 16:25	20分

目 次

ごあいさつ	2	対戦表(男子の部)	26
大会次第	6	通算成績	28
要項抜粋(女子の部)	7	長野市真島総合スポーツアリーナ 会場案内図	33
要項抜粋(男子の部)	8	大会等におけるビデオ撮影等について	34
大会役員	9	全日本剣道連盟ならびに地方代表団体一覧	36
競技役員	11	全剣連発行の頒布物一覧	38
審判員・公開演武者	12	広告・協賛	40
監督・選手(女子の部)	14		
監督・選手(男子の部)	17		
対戦表(女子の部)	25		

表紙絵「川中嶋甲越対陣図」長野市立博物館蔵

ごあいさつ



公益財団法人 全日本剣道連盟

会 長 真 砂 威

第72回全日本東西対抗剣道大会を、ここ「長野市真島総合スポーツアリーナ・ホワイトリング」において開催するに当りご挨拶を申し上げます。皆さまのご協力により本大会が開催できますことに深く感謝申し上げます。

本大会は、昭和15年宮崎市において開催された全日本東西対抗武道大会を発祥とし、昭和29年より、全日本剣道連盟が継承し本大会名で復活し、以後毎年、全国各地を巡って開催しており、幾多の名勝負が語り伝えられている由緒ある大会であります。長野県での開催は初めてとなります。どうか、長野県の皆さまの活力となり記憶に残る大会にさせていただきたいと思います。

大会は、全国を東西に分け、東西を代表する剣士が一堂に会し、その技と気迫を競い合う伝統ある対抗戦です。男子は剣道六段から八段までの31名、女子は各年代から選抜された9名の選手で編成され、日頃の修練の成果を存分に発揮して熱戦を繰り広げます。各年代を代表する選手が出場し、高い技術と気迫あふれる試合が展開されます。選手の皆様のご活躍を期待するとともに、剣道のさらなる普及・発展につながることを願っております。

試合時間は男女とも5分とし、勝負が決しない場合は3分間の延長戦を行い、それでも勝敗が決しない場合は引き分けとなります。出場される選手の皆様には、日頃の修練の成果を遺憾なく発揮され、剣道界最高峰にふさわしい熱戦が繰り広げられることを期待しております。

昨今、剣道人口の減少が課題となる一方で、中高年ならびに女性剣士の増加、さらには海外における剣道の普及・発展には目を見張るものがあります。全日本剣道連盟では「剣道未来プロジェクト」を立ち上げ、多くの方々に剣道の魅力を知って頂くための広報支援や普及事業に取り組んでおります。次代を担う子どもたちをはじめ、幅広い世代に剣道の魅力が伝わり、剣道を志す人がさらに増えていくことを願っております。

また、「剣道の理念」に基づき、「剣道指導の在り方」のさらなる浸透を図るとともに、剣道の普及・発展に一層努め、わが国の健全な社会の形成に寄与する人づくりを進めてまいります。皆様におかれましては、今後とも変わらぬご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本大会の開催に当たり、運営にご尽力いただきました主管の一般財団法人長野県剣道連盟をはじめ、ご後援を頂きました長野県・長野市・公益財団法人長野県スポーツ協会の関係者の皆様に心より感謝申し上げご挨拶といたします。

ごあいさつ



一般財団法人 長野県剣道連盟

会 長 二 木 む つ み

本日ここに、第72回全日本東西対抗剣道大会が、公益財団法人全日本剣道連盟の主催のもと、長野県において開催されますことは、この上ない喜びであります。

全日本剣道連盟会長をはじめ役員・審判・関係者の皆様、そして全国から選抜された選手の皆様に、本県にお迎えできますことを、長野県剣道連盟を代表して心より歓迎申し上げます。

本大会は、全国の剣道家が憧れる最高峰の大会の一つであり、東西を代表する剣士が、その円熟した技と気迫を競い合う伝統ある舞台です。その歴史ある大会が、本県では初めて開催されますことは、長野県剣道界にとりまして大きな誇りであり、長年にわたり剣道の普及・発展に尽力されてこられた諸先輩方の思いが実を結んだものと深く感謝しております。

本大会の表紙には、日本三大決戦の一つとして知られる「川中嶋甲越対陣図」をあしらいました。武田信玄公と上杉謙信公が幾度も相まみえたこの地は、勝敗のみならず、武士としての矜持や信義が語り継がれる歴史の舞台でもあります。剣道が大切にする礼節、そして己を磨き人格を高めるという理念にも通じるものがあると考えております。選手の皆様には、勝敗を超えて観る者の心に残る、気品と風格に満ちた試合を展開していただけることを期待しております。

また、本県では令和10年に開催される信州やまなみ国スポに向け、剣道競技の開催準備を進めております。本大会が、全国の皆様に長野県の剣道や開催地の魅力を知っていただく機会となるとともに、未来を担う少年少女剣士たちの憧れとなり、本県剣道のさらなる発展につながることを願っております。

大会終了後には、美しい山々に囲まれた信州の自然、善光寺をはじめとする歴史・文化、そして豊かな食など、本県ならではの魅力にもぜひ触れていただければ幸いです。

結びに、本大会開催にあたり、ご指導・ご支援を賜りました公益財団法人全日本剣道連盟をはじめ、関係各位、ご協賛いただきました皆様、そして大会運営にご尽力いただきましたすべての皆様に心より感謝申し上げますとともに、本大会の成功と、選手の皆様のご健闘を祈念申し上げ、ごあいさつといたします。

ごあいさつ



長野県知事 阿部 守一

「第72回全日本東西対抗剣道大会」が、全国各地から多くの選手並びに関係者の皆様をお迎えし、ここ長野県において盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。また、ご来県の皆様を歓迎いたします。

本大会は、長い歴史と伝統を誇る剣道大会であり、東西を代表する選手が一堂に会して日頃の鍛錬の成果を競い合う、極めて意義深い大会であります。第72回を迎える今日まで、剣道の発展と普及に尽力されてきた公益財団法人全日本剣道連盟をはじめ、関係者の皆様に深く敬意を表します。

剣道は、技術の向上を目指すだけでなく、礼節を重んじる心や相手を敬う精神を育む我が国固有の武道です。その精神は、青少年の健全育成をはじめ、豊かな人間性を育む上で極めて重要な役割を果たしております。

加えて、本大会は、県内の剣道を愛好する子どもから大人まで、多くの方々が国内最高峰の剣技に触れることのできる貴重な機会であります。選手の皆様が繰り広げる気迫あふれる試合は、多くの方々に感動と勇気を与えるとともに、本県における剣道の振興にも大きく寄与するものと期待しております。

現在、本県では2028年に開催される「信州やまなみ国スポ・全障スポ」に向けた準備を進めております。本大会が、スポーツの持つ力や価値を県民の皆様に改めて感じていただく機会となり、スポーツを通じた元気な長野県づくりにつながることを期待しております。

選手の皆様におかれましては、これまで培われた技と精神力を遺憾なく発揮され、正々堂々とした熱戦を繰り広げられますとともに、剣道の魅力と奥深さを示していただくことを願っております。

結びに、本大会の開催にご尽力いただきました全ての関係者の皆様に改めて敬意を表しますとともに、大会の成功と選手の皆様のご健闘を祈念申し上げ、あいさつといたします。

ごあいさつ



長野市長 荻原 健司

「第72回全日本東西対抗剣道大会」が、全国各地から多くの選手並びに関係者の皆様をお迎えし、ここ長野市において盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、長野市を代表して心から歓迎いたします。

当市では、「スポーツを軸としたまちづくり」を掲げ、本大会の会場である真島総合スポーツアリーナをはじめ、1998年に開催された長野オリンピック・パラリンピック冬季競技大会を契機に得た多くの有形無形の財産を活かしながら、市民一人ひとりが生涯にわたって気軽にスポーツを楽しめる環境づくりや、スポーツを通じた交流拡大の推進に取り組んでおります。

今回で72回を数える歴史ある本大会が当市で開催されますことは、剣道の更なる普及、当市のスポーツ振興に大きく寄与するものであり、大変意義深く感じるとともに、心から嬉しく思います。

厳しい稽古を通して鍛えられた心身と技術、礼節を重んじ相手を敬う姿は、観ている者に深い感動を与えます。出場される選手の皆様には、日頃の稽古の成果を存分に発揮され、熱戦が繰り広げられることを期待するとともに、全国から集まった多くの仲間と交流の輪を広げ、思い出に残る素晴らしい大会となることを願っております。

併せまして、この機会に是非、市内の観光地に足を運んでいただき、当市の魅力である豊かな自然や歴史文化、長野ならではの食をご堪能いただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に当たり、ご尽力いただきました関係の皆様に関心から敬意と感謝を表すとともに、大会の成功と選手の皆様のご健闘を祈念申し上げ、歓迎の挨拶といたします。

第72回全日本東西対抗剣道大会 大会次第

1. 開会式(9:30)

- (1) 役員・選手整列
- (2) 国歌斉唱
- (3) 優勝旗・優勝杯返還
- (4) 挨拶
- (5) 祝辞
- (6) 祝辞
- (7) 歓迎の言葉
- (8) 関係者紹介
- (9) 試合上の注意
- (10) 花束贈呈
- (11) 選手退場

西軍女子大将・東軍男子大将
(公財)全日本剣道連盟会長 真 砂 威
長野県知事 阿 部 守 一
長野市長 萩 原 健 司
(一財)長野県剣道連盟会長 二 木 む つ み
審判長 石 田 健 一

2. 公開演武(10:00)

日本 剣 道 形 打太刀 剣道 教士八段 立見 顕久
仕太刀 剣道 教士七段 丹羽 貴

3. 試合(10:25)

女子の部 9試合
男子の部 31試合

4. 閉会式(16:05)

- (1) 選手整列
- (2) 表彰
- (3) 挨拶
- (4) 役員・選手退場

表 彰

- 1 優勝には、賞状ならびに優勝旗、賞品を授与する。
第二位には、賞品を授与する。
- 2 優秀試合賞
格の高い且つ感動的な試合に対しては、選手双方に全日本剣道連盟より賞品を授与する。
- 3 優秀選手賞
優秀選手には、全日本剣道連盟より賞品を授与する。

第72回全日本東西対抗剣道大会(女子の部)要項抜粋

1. 趣 旨

女子剣道の技能向上と、より一層の普及発展を図ることを目的として、全国を二分し、女子剣士の認識を深めようとするものである。

2. 東西の分け方

- (1) 東軍は福井県、愛知県、岐阜県、三重県より以東。
- (2) 西軍は滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県より以西。

3. 両軍の編成と選手の構成

- (1) 監督各1名(男子の部と兼任)、選手各9名
- (2) 構成 ア 大将・副将は、年齢50歳以下の者。
 イ 3将より中堅は、年齢40歳以上、49歳以下の者。
 ウ 6将・7将は、年齢30歳以上、39歳以下の者。
 エ 次鋒・先鋒は、年齢20歳以上、29歳以下の者。
 段位は制限しない。
 (年齢の基準は大会前日とする)

4. 選出方法

- (1) 監督は、全日本剣道連盟会長が委嘱する。
- (2) 選手は、各都道府県剣道連盟(以下、各連盟という)から推薦された候補者を、全日本剣道連盟会長が委嘱した選手選考委員会で選考し、選出する。この場合、若干の補欠を設ける。

5. 審判員

審判長1名、審判員12名を全日本剣道連盟会長が委嘱する。

6. 組合せ

- (1) 組合せは、選手選考委員会で決定する。
- (2) 参加申込後、選手に事故が生じて出場不能の場合は、補欠選手の中から充当する。

7. 試合・審判および試合方法

- (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則による。
- (2) 試合は、3本勝負とし、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、3分の延長戦を1回のみ行い、先に1本取った者を勝ちとする。それでも勝敗が決しない場合は引き分けとする。
- (3) 試合は、東西各9名の選手による、勝者数法とするが、勝者数、取得総本数共に同数の場合は、引き分けとする。

第72回全日本東西対抗剣道大会(男子の部)要項抜粋

1. 趣 旨

本大会は剣道の真価を示すものとして全国を東西に二分し、各層における卓越した剣士を選抜して対抗試合を行うものであり、1940年2月に始まった由緒ある行事を継承して、全剣連設立以来開催している。

2. 東西の分け方

- (1) 東軍は福井県、愛知県、岐阜県、三重県より以東。
- (2) 西軍は滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県より以西。

3. 両軍の編成と選手の構成

- (1) 監督各1名(女子の部と兼任)、選手各31名
- (2) 構成 ア 大将・副将は、全日本剣道連盟(以下、全剣連という)選手選考委員会で選考し、選出する。
 - イ 3将より中堅は、教士八段受有者で年齢60歳以下の者。
 - ウ 17将より28将は、七段受有者で年齢46歳以下の者。
 - エ 29将より先鋒は、六段受有者で年齢33歳以下の者。(年齢の基準は大会前日とする)

4. 選出方法

- (1) 監督は、全連会長が委嘱する。
- (2) 選手(大将・副将は除く)は、各都道府県剣道連盟(以下、各連盟という)から推薦された候補者を、全剣連会長が委嘱した選手選考委員会で選考し、選出する。この場合、若干の補欠を設ける。

5. 審判員

審判長1名、審判員12名を全剣連会長が委嘱する。

6. 組合せ

- (1) 組合せは、選手選考委員会で決定する。
- (2) 参加申込後、選手に事故が生じて出場不能の場合は、補欠選手の中から充当する。

7. 試合・審判および試合方法

- (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則による。
- (2) 試合は、3本勝負とし、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、3分の延長戦を1回のみ行い、先に1本取った者を勝ちとする。それでも勝敗が決しない場合は引き分けとする。
- (3) 試合は、東西各31名の選手による、勝者数法とするが、勝者数、取得総本数共に同数の場合は、引き分けとする。

第72回全日本東西対抗剣道大会 大会役員

大会特別顧問	(公財)全日本剣道連盟名誉役員	張 富士夫
	(公財)全日本剣道連盟名誉会長	網 代 忠 宏
大会会長	(公財)全日本剣道連盟会長	真 砂 威
大会副会長	(公財)全日本剣道連盟副会長	藤 原 崇 郎
	(公財)全日本剣道連盟副会長兼専務理事	中 谷 行 道
	(公財)全日本剣道連盟副会長	蒔 田 実
	(一財)長野県剣道連盟会長	二 木 む つ み
大会顧問	(公財)全日本剣道連盟相談役	上 田 憲 幸
	(公財)全日本剣道連盟相談役	福 本 修 二
	(公財)全日本剣道連盟審議員	氏 家 道 男
	(公財)全日本剣道連盟審議員	大 嶽 將 文
	(公財)全日本剣道連盟審議員	梯 正 治
	(公財)全日本剣道連盟審議員	草 間 純 市
	(公財)全日本剣道連盟審議員	黒 郷 源 慈
	(公財)全日本剣道連盟審議員	小 坂 達 明
	(公財)全日本剣道連盟審議員	島 野 泰 山
	(公財)全日本剣道連盟審議員	末 平 佑 二
	(公財)全日本剣道連盟審議員	豊 村 東 盛
	(公財)全日本剣道連盟審議員	中 田 琇 士
	(公財)全日本剣道連盟審議員	二 子 石 貴 資
	(公財)全日本剣道連盟審議員	牧 瀬 憲 保
	(公財)全日本剣道連盟審議員	水 田 重 則
	(公財)全日本剣道連盟審議員	三 宅 一 志
	(公財)全日本剣道連盟審議員	宮 原 昇 治
	(公財)全日本剣道連盟顧問(医師関係)	宮 坂 昌 之
	(公財)全日本剣道連盟顧問(医師関係)	宮 坂 信 之

大会 参 与

岡嶋 恒
小笠原宏志
小林 一隆
野見山 延
牧本 雄一
堤 俊彦
長榮 周作
宮川 健
高木 弘伸
西谷 肇一
三浦 悟
大城 朝徳

三上 順一
井上 雅勝
栗原 憲一
山本 洋一
片山 外一
中森 博文
吉田 克法
田中 秀和
三原 悦男
青柳 俊彦
山下 照喜

小松 誠
武藤士津夫
千葉 胤道
荻 莊 誠
二木 むつみ
中野 正堂
世耕 弘成
堤 慶一
俊野 徹人
川上 春生
橋口 光博

安部美知雄
白石 正範
岩井 啓能
近藤 繁彦
二橋 高弘
伊吹 文明
池田 公律
佐伯 友茂
渡邊 三則
灰谷 達明
小松 信明

大会 委 員 長 大会 副 委 員 長

(公財)全日本剣道連盟副会長兼専務理事 中谷 行道
(公財)全剣連普及担当常任理事 濱崎 満
(公財)全剣連審判担当常任理事 香田 郡秀
(公財)全剣連女子担当常任理事 佐藤 厚子

大会 委 員

上浦 かなえ
谷 勝彦
吉里 彰二
大澤 規男
親川 光俊
小池 政一
杉岡 孝子
原 直史
吉田 泰将
岡田 雅美

軽米 満世
内藤 常男
伊藤 温秀
太田 健一郎
川原 清美
小西 真里
相馬 建男
松本 政司
石田 利也
長野 良昭

近藤 亮平
古川 和男
秋山 知子
大塚 真由美
木浪 恒二
佐賀 豊
道内 由佳里
横尾 英治
奈良 隆

篠原 政美
松田 勇人
安東 夏行
小田 佳子
久保 木 優
澤入 光広
長尾 由香子
吉岡 成子
安保 洋子

実 行 委 員 長 実 行 副 委 員 長 実 行 委 員

常田 政邦
矢野 雅之
小林 晋一
深見 亮太
和栗 諒人

高澤 彰
加古 恵
倉ノ下 萌香
野澤 豪

仲 康隆
長濱 直弥
鈴木 淳子

斎藤 諒
新美 俊太郎

第72回全日本東西対抗剣道大会 競技役員

実行委員会会長	二木むつみ				
実行委員会副会長	藤極 清隆	塩崎 正昭	倉石 秀章	原田 太仁	
実行委員長	常田 政邦				
総務係	仲 康隆	安藤 晴樹	渡邊 浩司	五十嵐元一	
受付式典係	安藤 暁子	小林 和夫	鈴木 応	佐藤 勉	
	原山 英章	石坂 仁	宮本 達也	堀内 辰城	
	目須田威彦				
放送係	常田 政邦	佐藤 萩	宮坂 円莉		
試合場係	大草 務	竹内 泰久	朝田 将幸	北澤 直樹	
掲示係	町田 育哉	西澤 佳志	藤原 慎吾		
試合記録係	花村 優斗	牧 倫弥			
選手試合係	近藤 敏朗	小松 甲征	赤羽 空人		
審判係	松島 良次	小林 慎弥	宮本 和真		
練習会場係	前嶋 輝	宮下 和樹	河面 佑		
救護係	安川 泰樹				
接待係	大塚 瑠美	宮澤 実子	小坂 美子	溝邊いずみ	
	川田 琴美	風間 照子	穂刈真由子		
会議会場係	山口修一郎	宮尾 太	飯島 咲季	向井 明彦	
	伊藤 剛	長谷川信吾	永峰 友弥		
案内係	飯島 涼太	古幡 哲也	門井 誠	丸山 大輝	
	黒岩 侑飛	星川 航輝	太田 祥瑛		
物品販売係	井出 智子	南都美香子			
駐車場係	丸山 哲理	徳竹航之介	鈴木 崇史	織本 練	
	田中 来実	井上 大希			
大会記録	南都 寛				
補助員	長野日大高等学校剣道部員	飯山高等学校剣道部員			
	長野工業高等学校剣道部員	須坂創成高等学校剣道部員			

審判長



範士
石田 健一
大阪府

審判員



範士
塚本 博之
東京都



範士
古川 和男
北海道



範士
大城戸 功
愛媛県



範士
佐藤 桂生
兵庫県



範士
東 良美
愛知県



範士
松田 勇人
奈良県



範士
下島 貴代一

岐阜県



範士
船津 晋治

大阪府



範士
清水 新二

熊本県



範士
重松 隆

滋賀県



範士
栗田 和市郎

東京都



範士
松下 悦郎

鹿児島県

公開演武(日本剣道形)



打太刀
剣道 教士八段
立見 顕久

長野県



仕太刀
剣道 教士七段
丹羽 貴

長野県

第72回全日本東西対抗剣道大会 監督・選手(女子の部)

西 軍

東 軍

大阪府

まきせ
牧 瀬

のりやす
憲 保

監督

東京都

こん
近

みつまさ
光 正



- ① 範士八段 ② 79 歳
- ③ 国士舘大学
- ④ 団体役員
- ⑤ 全日本選抜剣道八段優勝大会
全日本東西対抗剣道大会
国民スポーツ大会
全国警察剣道大会
全国警察剣道選手権大会
- ⑥ 佐賀県



- ① 範士八段 ② 82 歳
- ③ 日本大学
- ④ 区剣道連盟 副会長
- ⑤
- ⑥ 山形県

山口県

むらた
村 田

ゆい
結 依

先鋒

長野県

きたざわ
北 澤

まりの
毬 乃



- ① 四段 ② 21 歳
- ③ 茨城県立守谷高等学校
- ④ 大学生(中央大学3年生)
- ⑤ 女子学生団体3位・個人優勝2回
高校大会団体優勝・個人出場
- ⑥ 山口県



- ① 四段 ② 21 歳
- ③ 中村学園女子高等学校
- ④ 大学生(筑波大学4年)
- ⑤ 全日本学生剣道選手権大会 個人3位
関東女子学生剣道優勝大会 団体優勝
インターハイ 団体優勝
玉竜旗高校剣道大会 優勝
全国高等学校剣道選抜大会 優勝
- ⑥ 長野県

大阪府

みずかわ
水 川

はるな
晴 奈

次鋒

神奈川県

もろおか
諸 岡

あつこ
温 子



- ① 四段 ② 23 歳
- ③ 法政大学
- ④ 大阪府警察 第一機動隊 巡查
- ⑤ 全日本女子学生選手権大会 優勝3回
世界大会 団体優勝
アジア大会 団体優勝
警察大会 個人3位、団体2位
- ⑥ 岡山県



- ① 五段 ② 25 歳
- ③ 中央大学
- ④ 神奈川県警察 巡查
- ⑤ 全日本女子選手権大会 優勝
アジア・オセアニア選手権大会 団体優勝
全日本女子学生優勝大会 優勝
全日本女子学生選手権大会 準優勝
全国警察選手権大会 ベスト8
全日本都道府県対抗女子優勝大会 4回出場
- ⑥ 福岡県

熊本県

わたなべ
渡 邊

たい
タ イ

7将

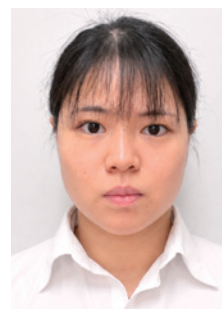
千葉県

おにづか
鬼 塚

あやの
彩 乃



- ① 六段 ② 34 歳
- ③ 日本体育大学
- ④ 熊本県警察学校 警部補
- ⑤ 第16回世界剣道選手権大会女子団体優勝
第17回世界剣道選手権大会女子団体優勝
第19回世界剣道選手権大会女子団体優勝
第62回全日本女子剣道選手権大会 優勝
令和元年、令和6年度全国警察剣道
選手権大会 優勝
- ⑥ 熊本県



- ① 五段 ② 31 歳
- ③ 清和大学
- ④ 千葉県警察本部警務部教養課 巡查部長
- ⑤ 全日本学生 団体 ベスト8
全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 優勝
全日本女子選手権 4回出場
全国警察大会 団体・個人出場
- ⑥ 千葉県

西 軍

東 軍

和歌山県

すえなが
末 永

まり
真 理

6将

神奈川県

あらい
新 井

みづき
弥 月



- ① 錬士七段 ② 37 歳
- ③ PL 学園高等学校
- ④ 一般社団法人 み・ゆーじ
- ⑤ 世界剣道選手権大会 団体優勝4回
個人準優勝2回
全日本女子剣道選手権大会 優勝3回
全国警察選手権大会 団体優勝
個人優勝5回
- ⑥ 大阪府



- ① 錬士六段 ② 34 歳
- ③ 法政大学
- ④ 警察官 警察学校
- ⑤ 世界剣道選手権大会
団体優勝 3回 個人優勝 2回
全日本女子剣道選手権大会 優勝 2回
全国警察選手権大会 優勝
- ⑥ 福岡県

愛媛県

うまこし
馬 越

ちさと
千 里

中堅

東京都

しょうだい
正 代

さゆり
小 百合



- ① 教士七段 ② 43 歳
- ③ 東海大学大学院
- ④ 大学教員 (聖カタリナ大学)
- ⑤ 第64/69回全日本東西対抗剣道大会出場 (2回)
全日本選抜女子剣道七段優勝大会 (2回)
全日本女子剣道選手権出場 (4回)、団体優勝 (成年女子)
全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会出場
全日本女子学生優勝大会出場
全日本女子学生剣道選手権大会出場
インターハイ団体優勝、インターハイ個人出場
- ⑥ 福島県



- ① 教士七段 ② 40 歳
- ③ 八代白百合学園高等学校
- ④ 警視庁警察官 警部補 荏原警察署
- ⑤ 全日本女子剣道選手権大会 優勝 (H22、H28)
全国警察剣道選手権大会 優勝 (H21)
国民体育大会 優勝 (H21)
世界剣道選手権大会 個人3位 (H24)
- ⑥ 熊本県

岡山県

こづの
小 津 野

ゆか
祐 佳

4将

北海道

すずき
鈴 木

まゆ
ま 中



- ① 教士七段 ② 45 歳
- ③ 鹿屋体育大学
- ④ 岡山県警察本部警務部教養課 警部補
- ⑤ 世界大会団体優勝4回 個人2位
女子選手権大会優勝2回 3位5回
- ⑥ 岡山県



- ① 教士七段 ② 46 歳
- ③ 日本体育大学
- ④ 北海道警察 北海道警察学校 警部補
- ⑤ 女子選手権大会 9 回
都道府県大会 8 回
東西対抗大会 1 回
国スポ 6 回
警察大会 8 回
選抜女子七段大会 2 回
- ⑥ 北海道

福岡県

しもかわ
下 川

みか
美 佳

3将

静岡県

うちだ
内 田

さくら
さ くら



- ① 教士七段 ② 46 歳
- ③ 鹿屋体育大学
- ④ 教員 (久留米工業大学)
- ⑤ 世界剣道選手権大会 団体優勝
世界剣道選手権大会 個人3位
全日本選抜女子剣道七段優勝大会2位
全日本女子剣道選手権大会 出場
全日本東西対抗大会 出場
全国教職員大会 女子個人優勝
国民体育大会 優勝
- ⑥ 福岡県



- ① 錬士七段 ② 48 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 学校職員 (磐田東高等学校)
- ⑤ 第13回世界剣道大会 女子団体優勝
全日本女子剣道選手権大会 2位1回 3位1回
全日本東西対抗剣道大会 5回出場
全日本女子学生剣道選手権大会 2位
インターハイ 女子団体3位
- ⑥ 徳島県

西 軍

東 軍

長崎県

ふくだ みさこ
福田 美佐子

副将

埼玉県

むらやま ちなつ
村山 千夏



- ① 教士七段 ② 52 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 教諭(長崎県立西陵高等学校)
- ⑤ 全日本東西対抗剣道大会 出場
全日本女子剣道選手権大会 3位
国民スポーツ大会 優勝
全日本都道府県女子剣道優勝大会 2位
全日本選抜女子剣道七段優勝大会 出場
- ⑥ 長崎県



- ① 教士七段 ② 52 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 埼玉県警察
- ⑤ 世界大会団体優勝2回
女子選手権大会優勝5回・2位2回・3位
国スポ優勝・2位・3位各1回
都道府県女子大会優勝・2位各1回
選抜女子七段大会2位
東西対抗大会出場
- ⑥ 新潟県

兵庫県

おぎさ のりこ
尾崎 範子

大将

岐阜県

おぎた ひろみ
荻田 ひろ美



- ① 教士七段 ② 55 歳
- ③ 警察官(兵庫県垂水警察署 警部補)
- ④ 武庫川女子短期大学
- ⑤ 全日本女子剣道選手権大会 出場
東西対抗 出場
全日本都道府県対抗剣道大会 3位3回
国民体育大会 優勝1回、準優勝1回
- ⑥ 兵庫県



- ① 教士七段 ② 56 歳
- ③ 中京大学
- ④ 郡上市立吉田小学校
- ⑤ 国体優勝
都道府県対抗女子剣道大会優勝
全日本女子剣道選手権大会出場
- ⑥ 岐阜県

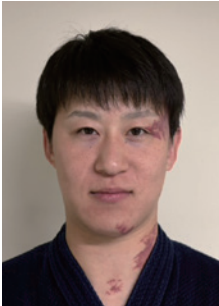
- ① 称号段位 ② 年齢
- ③ 最終学校名
- ④ 職業
- ⑤ 剣歴
- ⑥ 出身地

第72回全日本東西対抗剣道大会 監督・選手(男子の部)

西軍

東軍

大阪府	まきせ 牧瀬	のりやす 憲保	監督	東京都	こん 近	みつまさ 光正
	① 範士八段 ③ 国士舘大学 ④ 団体役員 ⑤ 全日本選抜剣道八段優勝大会 全日本東西対抗剣道大会 国民スポーツ大会 全国警察剣道大会 全国警察剣道選手権大会 ⑥ 佐賀県	② 79 歳			① 範士八段 ③ 日本大学 ④ 区剣道連盟 副会長 ⑤ ⑥ 山形県	② 82 歳

宮崎県	くぼ 久保	ききょう 紀暁	先鋒	東京都	みやもと 宮本	けいた 敬太
	① 錬士六段 ③ 福岡大学 ④ 宮崎県警察 巡査部長 機動隊 ⑤ 選手権大会 出場 都道府県大会出場2回 警察大会 団体3位・個人出場3回 国スポ出場3回 ⑥ 宮崎県	② 32 歳			① 六段 ③ 国士舘大学 ④ 警視庁警察官 巡査部長 第三機動隊 ⑤ 世界大会 団体 優勝 アジア・オセアニア大会 団体 優勝 全国警察大会 団体 優勝、個人 三位 全日本選手権 三位 ⑥ 茨城県	② 31 歳

兵庫県	ながの 長納	たつき 辰気	次鋒	神奈川県	さなだ 真田	ひろゆき 裕行
	① 錬士六段 ③ 国士舘大学 ④ 兵庫県警察 警備部 機動隊 ⑤ 全日本剣道選手権大会 出場 全日本都道府県対抗剣道優勝大会 出場 全国警察剣道選手権大会 出場 全国警察剣道大会 出場 国民スポーツ大会 出場 ⑥ 兵庫県	② 32 歳			① 六段 ③ 鹿屋体育大学 ④ 神奈川県警察 巡査部長 伊勢佐木警察署 ⑤ アジア・オセアニア剣道選手権大会 団体優勝 全日本剣道選手権大会 出場5回 ベスト8 1回 全国警察剣道大会 優勝 全日本東西対抗剣道大会 出場 全国警察剣道選手権大会 3位 2回 ⑥ 鳥取県	② 31 歳

愛媛県	むらかみ 村上	まつひこ 哲彦	29将	長野県	やの 矢野	ひろゆき 博之
	① 錬士六段 ③ 松山大学 ④ 愛媛県警察警備部機動隊 警部補 ⑤ 全日本剣道選手権大会 出場4回 優勝1回 3位1回 全日本都道府県対抗剣道優勝大会 出場 国民スポーツ大会出場 3回 優勝1回 ⑥ 愛媛県	② 33 歳			① 錬士六段 ③ 国士舘大学 ④ 教諭(長野日本大学中学・高等学校) ⑤ 全日本剣道選手権大会 出場 国民スポーツ大会剣道競技 出場 全日本都道府県対抗剣道優勝大会 出場 全国教職員剣道大会 出場 ⑥ 東京都	② 31 歳

西 軍

東 軍

大阪府

えじま
江 島

かずはる
千 陽

28将

岩手県

ふるだて
古 館

まさる
将



- ① 錬士七段 ② 38 歳
- ③ 鹿屋体育大学
- ④ 大阪府警察 寝屋川警察署 巡査部長
- ⑤ 全国警察剣道大会 優勝 4 回
全国警察剣道選手権大会 3位
全日本剣道選手権大会 ベスト8
国民スポーツ大会 3位
- ⑥ 佐賀県



- ① 錬士七段 ② 37 歳
- ③ 日本体育大学
- ④ 岩手県立宮古高等学校
- ⑤ 全日本選手権 出場 2回
国民スポーツ大会 優勝1回 4位1回
全日本都道府県対抗剣道大会 出場2回
- ⑥ 岩手県

長崎県

みやざき
宮 崎

とうへい
東 平

27将

愛知県

きたに
木 谷

ようすけ
洋 亮



- ① 錬士七段 ② 39 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 教諭(瓊浦学園 瓊浦高等学校)
- ⑤ 全日本選手権大会出場 ベスト16
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 三位
全国教職員剣道大会
団体優勝1回、準優勝1回、三位1回、個人 準優勝1回
国民スポーツ大会 出場
全日本学生剣道優勝大会 団体 準優勝
- ⑥ 長崎県



- ① 錬士七段 ② 38 歳
- ③ 鹿屋体育大学
- ④ 自営業
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 出場
全国警察剣道大会 第2位
国民スポーツ大会 第2位2回
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 第3位
- ⑥ 広島県

福岡県

とみまつ
富 松

もとくに
資 国

26将

富山県

てらしま
寺 島

こうき
光 紀



- ① 教士七段 ② 39 歳
- ③ 専修大学
- ④ 福岡県警察 警部補
- ⑤ 全日本剣道選手権大会出場2回
全国警察剣道大会 団体
(二部優勝2回、2位1回、3位1回)
全国警察剣道選手権 個人出場
全日本東西対抗剣道大会 出場
- ⑥ 福岡県



- ① 教士七段 ② 38 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 教諭(富山県立富山北部高等学校)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 ベスト16(5回出場)
全日本都道府県対抗剣道大会 ベスト16
国民スポーツ大会 出場
全国教職員剣道大会 個人優勝・3位
全日本学生剣道選手権大会 個人3位・団体2位
- ⑥ 富山県

京都府

さかぐち
坂 口

ひろし
洋 司

25将

東京都

はたけなか
畠 中

こうすけ
宏 輔



- ① 錬士七段 ② 39 歳
- ③ 鹿屋体育大学
- ④ 京都府警察左京警察署(警部補)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会出場
(64・65・66 回)
全国警察剣道大会
団体1部三位、2部優勝、個人出場
国民スポーツ大会出場
- ⑥ 宮崎県



- ① 教士七段 ② 39 歳
- ③ 国士舘大学
- ④ 警視庁警察官 警部補 第一機動隊
- ⑤ 世界大会出場
全日本選手権 3位
全日本七段選抜 優勝
全国警察大会 個人 団体 優勝
全日本都道府県対抗剣道大会 優勝 国体 2位
東西対抗出場
- ⑥ 和歌山県

西 軍

東 軍

香川県

まつもと
松 本

かずあき
和 明

24将

神奈川県

かつみ
勝 見

ようすけ
洋 介



- ① 教士七段 ② 40 歳
- ③ 香川県立高松桜井高等学校
- ④ 香川県警察本部警備部機動隊(警部補)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 出場
全日本東西対抗剣道大会 出場
全国警察剣道大会 一部3位
国民体育大会 3位
- ⑥ 香川県



- ① 錬士七段 ② 39 歳
- ③ 鹿屋体育大学
- ④ 神奈川県警察 教養課 技術職員
- ⑤ 世界剣道選手権大会 団体優勝 個人出場
全日本剣道選手権大会 優勝
全国警察剣道大会 団体優勝
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 出場
全日本東西対抗剣道大会4回出場
- ⑥ 岡山県

愛媛県

じんの
神 野

ようへい
洋 平

23将

北海道

くどう
工 藤

ゆうた
雄 太



- ① 教士七段 ② 40 歳
- ③ 愛媛県立丹原高等学校
- ④ 警察官(愛媛県警察)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 出場
全日本東西対抗剣道大会 出場
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 出場
国民スポーツ大会 出場
全国警察剣道大会(団体・個人) 出場
- ⑥ 愛媛県



- ① 教士七段 ② 40 歳
- ③ 国際武道大学
- ④ 北海道警察 北海道警察学校 警部補
- ⑤ 選手権大会
警察大会団体・個人
- ⑥ 北海道

福岡県

むらかた
村 方

こうすけ
孔 哉

22将

青森県

さかき
神

かずや
和 也



- ① 教士七段 ② 41 歳
- ③ 中央大学
- ④ 福岡県警察 中央警察署 警部補
- ⑤ 全日本剣道選手権大会出場4回
全日本都道府県対抗剣道優勝大会2位、3位
全日本東西対抗剣道優勝大会 出場
全国警察剣道大会団体2部優勝
国民スポーツ大会 出場
- ⑥ 福岡県



- ① 教士七段 ② 42 歳
- ③ 帝京大学
- ④ 警部補 警察学校
- ⑤ 全日本選手権大会出場 1回
全日本都道府県対抗剣道大会出場 3回
国民体育大会出場 6回
国民スポーツ大会出場 1回
全国警察剣道大会出場 10回
全国警察選手権大会出場 5回
- ⑥ 青森県

長崎県

ふじやま
藤 山

こうじ
光 治

21将

長野県

しむら
志 村

けいいち
圭 一



- ① 教士七段 ② 41 歳
- ③ 中央大学
- ④ 警察官(長崎県警察警備部機動隊 警部補)
- ⑤ 全日本選手権出場(2回)
全日本都道府県対抗剣道大会 出場
国民スポーツ大会 優勝
全国警察剣道大会 I部3位、II部 優勝、III部優勝
全日本東西対抗剣道大会 出場
- ⑥ 長崎県



- ① 教士七段 ② 44 歳
- ③ 松代高等学校
- ④ 長野県警察 警部補 長野県警察学校
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 5回
全日本東西対抗剣道大会 2回
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 5回
国民体育(スポーツ)大会 12回
全国警察剣道大会
全国警察剣道選手権大会
- ⑥ 長野県

西軍

東軍

鹿児島県

おおきど さとる
大城戸 知

20将

山梨県

たんだわ ただおみ
丹澤 忠臣



- ① 教士七段 ② 42 歳
- ③ 鹿屋体育大学
- ④ 鹿屋体育大学 准教授
- ⑤ 世界剣道選手権大会 団体優勝 個人出場
全日本剣道選手権大会 出場
全日本東西対抗大会 出場
全日本都道府県対抗大会 二位
国民体育大会 優勝
国民スポーツ大会 二位
全日本選抜剣道七段選手権大会 三位
全国警察剣道大会 団体優勝 個人優勝
- ⑥ 愛媛県



- ① 教士七段 ② 45 歳
- ③ 専修大学
- ④ 警察官(山梨県警察本部警務部教養課)
- ⑤ 全日本都道府県対抗剣道優勝大会 出場
国民スポーツ大会剣道競技 出場
全国警察剣道大会第3部 優勝
全国警察剣道選手権大会 出場
- ⑥ 山梨県

広島県

こばやし けいすけ
小林 桂祐

19将

埼玉県

はしもと けいいち
橋本 桂一



- ① 教士七段 ② 45 歳
- ③ 東海大学
- ④ 広島県警察 広島県警察学校 警部補
- ⑤ 選手権大会出場
都道府県対抗大会出場
全国警察大会出場
国体出場
- ⑥ 熊本県



- ① 教士七段 ② 45 歳
- ③ 帝京大学
- ④ 伊田テクノス株式会社
- ⑤ 都道府県大会優勝・3位 出場14回
国スポ優勝 出場9回
選手権大会 出場9回
東西対抗大会
選抜七段大会優勝
実業団大会2位
- ⑥ 埼玉県

兵庫県

あみしろ ただかつ
網代 忠勝

18将

静岡県

うちだ かつゆき
内田 勝之



- ① 教士七段 ② 46 歳
- ③ 法政大学
- ④ 兵庫県警察本部教養課 警部
- ⑤ 世界剣道選手権大会 個人優勝
全日本剣道選手権大会 三位
全国警察剣道大会 出場
全国警察剣道選手権大会 優勝
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 出場
全日本東西対抗剣道大会 出場
国民スポーツ大会 出場
- ⑥ 兵庫県



- ① 教士七段 ② 46 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 教員(磐田東高等学校)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 6回出場
全日本東西対抗剣道大会 出場
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 2位
国民体育大会 H15 優勝
全国教職員剣道大会 個人優勝 団体3位
- ⑥ 静岡県

大阪府

ともい こういちろう
友井 浩一朗

17将

東京都

うちむら りょういち
内村 良一



- ① 教士七段 ② 46 歳
- ③ 中央大学
- ④ 警察官 警部補 近畿管区警察学校
- ⑤ 全国警察剣道大会 優勝
全日本剣道選手権大会 出場
全日本選抜七段剣道選手権大会 優勝
国民スポーツ大会 出場
都道府県対抗大会 出場
- ⑥ 熊本県



- ① 教士七段 ② 46 歳
- ③ 明治大学
- ④ 警視庁警察官 警部補 警務課教養係 剣道指導室教師
- ⑤ 全日本剣道選手権大会優勝3回、準優勝5回、3位1回
全国警察剣道大会団体優勝3回、個人優勝2回
全日本都道府県対抗剣道優勝大会優勝3回
コンバットゲームズ優勝
世界剣道選手権大会団体優勝3回
国民スポーツ大会優勝
全日本選抜七段剣道選手権大会優勝1回、準優勝3回、3位2回
全日本東西対抗剣道大会7回目出場
- ⑥ 熊本県

西軍

東軍

大阪府

木和田 大起

中堅

栃木県

山中 佳英



- ① 教士八段 ② 48 歳
- ③ 中央大学
- ④ 大阪府南警察署 警部補 剣道上席教官
- ⑤ 世界大会 団体優勝
全国警察大会 団体・個人優勝
全日本選手権 優勝
- ⑥ 三重県



- ① 教士八段 ② 51 歳
- ③ 作新学院高等部
- ④ 東京電力パワーグリッド株式会社
- ⑤ 都道府県対抗剣道優勝大会
出場18回(優秀選手1回)
国民体育大会 出場5回
全日本剣道選手権大会 出場1回
全日本東西対抗剣道大会 出場3回
- ⑥ 栃木県

徳島県

山名 信行

15将

千葉県

鷲見 象平



- ① 教士八段 ② 51 歳
- ③ 国際武道大学
- ④ 警察官(警部補) 徳島県警察本部生活安全部地域課
- ⑤ 第19回全日本剣道選手権大会出場
全日本都道府県対抗剣道優勝大会出場
国民スポーツ大会出場
第70回記念全日本東西対抗剣道大会出場
- ⑥ 京都府



- ① 教士八段 ② 55 歳
- ③ 国士舘大学
- ④ 警察官(千葉県警察学校 警部補 術科教官)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会(3回 H9・H12・H17)
全日本都道府県大会(3回 H10・H12・H13)
国民体育大会(5回 H元・H6・H7・H8・H29)
全日本東西対抗剣道大会(7回 H13「優秀試合賞」
・H14・H20・H22・H24・H26・H28)
全国警察剣道大会
全国警察剣道選手権大会
- ⑥ 大阪府

滋賀県

高田 秀晃

14将

茨城県

有田 祐二



- ① 教士八段 ② 51 歳
- ③ PL 学園高等学校
- ④ 滋賀県警察 企画教養課術科指導係 警部
- ⑤ 全日本剣道選手権大会
全日本東西対抗剣道大会
全日本都道府県対抗剣道優勝大会
国民スポーツ大会 優勝
全国警察剣道大会
全国警察剣道選手権大会 3位
- ⑥ 大阪府



- ① 教士八段 ② 55 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 筑波大学 体育系
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 出場
全日本東西対抗剣道大会 出場
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 第三位
国民体育大会剣道競技 出場
全国教職員剣道大会 第三位
全日本学生剣道選手権大会 優勝
全日本学生剣道優勝大会 優勝
- ⑥ 鹿児島県

鳥取県

石上 豊明

13将

神奈川県

高鍋 進



- ① 教士八段 ② 55 歳
- ③ 国士舘大学
- ④ 教員(鳥取県立倉吉農業高等学校)
- ⑤ 国民体育大会 出場
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 出場
全国教職員剣道大会 出場
- ⑥ 鳥取県



- ① 教士八段 ② 50 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 神奈川県警察 剣道副首席師範
- ⑤ 世界剣道選手権大会 団体・個人優勝
全日本剣道選手権大会 優勝
全国警察剣道選手権大会 団体・個人優勝
全日本東西対抗剣道大会 出場
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 出場
全日本選抜剣道七段選手権大会 優勝
- ⑥ 熊本県

西 軍

東 軍

大阪府

さとう
佐 藤

ひろみつ
博 光

12将

富山県

しげとみ
重 富

よういち
洋 一



- ① 教士八段 ② 53 歳
- ③ 大阪体育大学
- ④ 大阪府警察 警務部 教養課
- ⑤ 全日本選手権大会出場 3位2回
全国警察大会出場 団体優勝3回
個人優勝3回
世界剣道選手権大会 団体・個人優勝
- ⑥ 宮崎県



- ① 教士八段 ② 53 歳
- ③ 富山県立高岡工芸高等学校
- ④ 魚津警察署 警部
- ⑤ 全日本剣道選手権大会出場
全日本東西対抗剣道大会出場
全日本都道府県対抗剣道優勝大会出場
国民体育大会(国民スポーツ大会)出場
全国警察剣道選手権大会出場
全国警察剣道大会出場
- ⑥ 富山県

佐賀県

きたはら
北 原

てつや
哲 也

11将

茨城県

かわさき
川 崎

しん
臣



- ① 教士八段 ② 55 歳
- ③ 中央大学
- ④ 鳥栖市立鳥栖中学校 校長
- ⑤ 全日本学生優勝大会 団体優勝、2位
国民体育大会 出場
全日本都道府県大会 出場
全国教職員大会 団体第3位 優秀選手賞
全日本東西対抗大会 出場
- ⑥ 佐賀県



- ① 教士八段 ② 54 歳
- ③ 筑波大学
- ④ 茗溪学園中学校高等学校
- ⑤ 全日本東西対抗剣道大会出場
全日本剣道選手権大会出場
全日本都道府県対抗剣道優勝大会出場
国民体育大会 出場
全国教職員剣道大会個人・団体優勝
- ⑥ 奈良県

福岡県

まつおか
松 岡

まこと
誠

10将

宮城県

みょう
名 生

いちろう
伊 智 郎



- ① 教士八段 ② 50 歳
- ③ 法政大学
- ④ 福岡県警察学校 警部補
- ⑤ 全日本選手権大会出場
全日本東西対抗剣道大会出場
全日本都道府県対抗大会出場
国民スポーツ大会出場
全国警察大会団体・個人出場
- ⑥ 福岡県



- ① 教士八段 ② 56 歳
- ③ 東洋大学
- ④ 東北管区警察学校 教授
- ⑤ 全日本剣道選手権大会
全日本東西対抗剣道大会
全日本都道府県対抗剣道優勝大会
国民スポーツ大会
全国警察剣道選手権大会
全国警察剣道大会
- ⑥ 宮城県

岡山県

すざき
鈴 木

ひろゆき
裕 之

9将

愛知県

ちかもと
近 本

たくみ
巧



- ① 教士八段 ② 54 歳
- ③ 大阪体育大学
- ④ 岡山西警察署 警備補
- ⑤ 全日本選手権出場
全日本東西対抗剣道大会出場
全日本都道府県対抗剣道優勝大会(優勝2回)
全国警察大会出場
国民体育大会(優勝・3位)
- ⑥ 岡山県



- ① 教士八段 ② 55 歳
- ③ 愛知学院大学
- ④ 愛知県警察本部
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 優勝、第3位
国民スポーツ大会 優勝、第2位、第3位
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 第2位
全日本東西対抗剣道大会出場
全国警察剣道選手権大会 第3位
- ⑥ 岐阜県

西 軍

東 軍

熊本県

こめだ としろう
米田 敏郎

8将



- ① 教士八段 ② 57 歳
- ③ 中央大学
- ④ 九州学院高等学校
- ⑤ 全日本東西対抗剣道大会
全日本選抜剣道八段優勝大会
全日本選手権大会
都道府県対抗大会
国民スポーツ大会
- ⑥ 熊本県

石川県

すぎもと たくや
杉本 卓也



- ① 教士八段 ② 58 歳
- ③ 東海大学
- ④ 警察官(警察庁警視 警察大学校術科教養部教授)
- ⑤ 全日本選抜剣道八段優勝大会
全日本東西対抗剣道大会
全日本都道府県対抗剣道優勝大会
国民スポーツ大会
全国警察剣道大会(団体・個人)
- ⑥ 石川県

大分県

つつみ こうじ
堤 幸司

7将



- ① 教士八段 ② 55 歳
- ③ 私立大分高等学校
- ④ 大分県警察 剣道師範
- ⑤ 選手権大会出場6回
八段大会出場
東西対抗大会出場
都道府県大会出場
警察大会個人 準優勝
警察大会団体(第3部)優勝
国スポ準優勝2回、三位2回
- ⑥ 大分県

東京都

おかもと かずあき
岡本 和明



- ① 教士八段 ② 58 歳
- ③ 私立 京華高校
- ④ 警視庁警察官警部 剣道副主席師範
- ⑤ 東西対抗出場
全日本剣道選手権大会3位2回
世界剣道選手権大会(団体優勝2回・個人出場)
全国警察剣道大会(団体優勝4回・個人3位2回)
都道府県大会出場
国民スポーツ大会(優勝1回・2位1回)
- ⑥ 東京都

京都府

くどう よしひと
工藤 良仁

6将



- ① 教士八段 ② 58 歳
- ③ 國學院大學
- ④ 京都府八幡警察署(警察官)
- ⑤ 全日本選抜剣道八段優勝大会
全日本東西対抗剣道大会
全日本都道府県対抗剣道優勝大会
国民スポーツ大会(H27 第三位)
- ⑥ 大分県

静岡県

よしどめ ひでとし
吉留 秀俊



- ① 教士八段 ② 56 歳
- ③ 中京大学
- ④ 静岡県警察本部 警務部教養課 警察行政職員
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 出場
全日本東西対抗剣道大会 出場
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 出場
国民スポーツ大会 出場
- ⑥ 鹿児島県

愛媛県

かどた むつし
門田 睦志

5将



- ① 教士八段 ② 56 歳
- ③ 松山大学
- ④ 愛媛県警察 剣道師範
- ⑤ 全日本選抜剣道八段優勝大会 出場2回
全日本剣道選手権大会 出場3回
全日本東西対抗剣道大会 出場7回
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 出場4回
国民体育大会・国民スポーツ大会
優勝1回2位1回出場12回
全国警察大会団体・個人出場
- ⑥ 愛媛県

埼玉県

きくち ひろゆき
菊地 博之



- ① 教士八段 ② 56 歳
- ③ 栃木県立小山南高校
- ④ 埼玉県警察学校
- ⑤ 都道府県大会 2位・出場4回
国スポ 第4位・出場8回
選手権大会 出場5回
東西対抗大会 出場
- ⑥ 栃木県

西軍

東軍

兵庫県

さとう
佐藤

まこと
誠

4将

神奈川県

おりぐち
織口

こうじ
剛次



- ① 教士八段 ② 59 歳
- ③ 宮崎県立高千穂高等学校
- ④ 警察官 警部 兵庫県警察本部警務部教養課
- ⑤ 全日本選抜剣道八段優勝大会
全日本選手権大会
全日本東西対抗剣道大会
全日本都道府県対抗剣道優勝大会
国民スポーツ大会
全国警察剣道大会 団体・個人
- ⑥ 宮崎県



- ① 教士八段 ② 59 歳
- ③ 国土館大学
- ④ 神奈川県警察 剣道首席師範
- ⑤ 全日本選手権大会出場
全日本東西対抗大会出場
全日本都道府県対抗優勝大会出場
国民スポーツ大会出場
全日本選抜八段優勝大会出場
全国警察大会出場(団体優勝2回・個人出場)
- ⑥ 福岡県

広島県

おくもり
奥森

さだお
貞雄

3将

北海道

えいが
栄花

なおき
直輝



- ① 教士八段 ② 59 歳
- ③ 県立上下高等学校
- ④ 広島拘置所(矯正処遇官)
- ⑤ 全日本剣道選手権大会 出場
全日本東西対抗大会 出場
全日本都道府県大会 出場
国民スポーツ大会 出場
全日本選抜剣道八段優勝大会 出場
- ⑥ 広島県



- ① 教士八段 ② 58 歳
- ③ 東海大学
- ④ 警察職員(北海道警察)
- ⑤ 選手権大会優勝
世界大会団体優勝3回・個人優勝
八段大会優勝4回
選抜七段大会優勝2回
都道府県大会優勝4回
- ⑥ 北海道

島根県

しももろ
下諸

すみたか
純孝

副将

千葉県

いじま
井島

あきら
章



- ① 範士八段 ② 70 歳
- ③ 国土館大学
- ④ 松江市立第四中学校部活動指導員
- ⑤ 全日本東西対抗剣道大会
全日本剣道選手権大会
全日本八段選抜剣道大会
全日本都道府県大会
国民体育大会
全国教職員剣道大会
団体優勝、2位、個人優勝2回
全日本剣道連盟創立30周年記念大会
- ⑥ 鹿児島県



- ① 範士八段 ② 69 歳
- ③ 日本体育大学
- ④ 大学非常勤講師(日本体育大学)
- ⑤ 全日本選抜剣道八段優勝大会 出場
全日本東西対抗剣道大会 出場
全日本都道府県対抗剣道優勝大会
出場(団体・第三位)
全国教職員剣道大会 出場(団体・第二位)
- ⑥ 秋田県

大阪府

やまもと
山本

まさひこ
雅彦

大将

東京都

てらち
寺地

たねとし
種寿



- ① 範士八段 ② 68 歳
- ③ 国土館大学
- ④
- ⑤ 全日本選手権大会 出場
第8回世界大会 個人3位
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 5回出場 優勝4回
全国警察剣道大会 優勝2回
全日本選抜剣道八段優勝大会 5回出場
全日本東西対抗剣道大会 出場
- ⑥ 大阪府



- ① 範士八段 ② 66 歳
- ③ 法政大学
- ④ 東京大学剣道部師範
- ⑤ 世界剣道選手権大会(7,8,9回) 出場
全日本剣道選手権大会 出場
全日本東西対抗剣道大会 出場
全日本都道府県対抗剣道優勝大会 出場
国民体育大会剣道競技 出場
全日本八段選抜剣道大会 出場
全国警察剣道大会 出場
全国警察剣道選手権大会 出場
- ⑥ 鹿児島県

第72回全日本東西対抗剣道大会 対戦表(女子の部)

		先鋒	次鋒	7 将	6 将	中堅	4 将	3 将	副将	大将	勝 分
西軍 監督 牧瀬 憲保	県名	山口	大阪	熊本	和歌山	愛媛	岡山	福岡	長崎	兵庫	
	称段	四	四	六	錬七	教七	教七	教七	教七	教七	
	氏名	村田 結依	水川 晴奈	渡邊 タイ	末永 真理	馬越 千里	小津野 祐佳	下川 美佳	福田 美佐子	尾崎 範子	
	年齢	21	23	34	37	43	45	46	52	55	
	反則										
	有効打突										
東軍 監督 近 光正	有効打突										勝 分
	反則										
	県名	長野	神奈川	千葉	神奈川	東京	北海道	静岡	埼玉	岐阜	
	称段	四	五	五	錬六	教七	教七	錬七	教七	教七	
	氏名	北澤 穂乃	諸岡 温子	鬼塚 彩乃	新井 弥月	正代 小百合	鈴木 まゆ	内田 さくら	村山 千夏	荻田 ひろ美	
	年齢	21	25	31	34	40	46	48	52	56	
試合時間		分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	

第72回全日本東西対抗剣道大会 対戦表(男子の部)

		先鋒	次鋒	29将	28将	27将	26将	25将	24将	23将	22将	21将	20将	19将	18将	17将
西軍 監督 牧瀬 憲保	県名	宮崎	兵庫	愛媛	大阪	長崎	福岡	京都	香川	愛媛	福岡	長崎	鹿児島	広島	兵庫	大阪
	称段	錬六	錬六	錬六	錬七	錬七	教七	錬七	教七	教七	教七	教七	教七	教七	教七	教七
	氏名	久保 紀曉	長納 辰気	村上 哲彦	江島 千陽	宮崎 東平	富松 資国	坂口 洋司	松本 和明	神野 洋平	村方 孔哉	藤山 光治	大城戸 知	小林 桂祐	網代 忠勝	友井 浩一朗
	年齢	30	32	33	38	39	39	39	40	40	41	41	42	45	46	46
	反則															
	有効打突															
東軍 監督 近 光正	有効打突															
	反則															
	県名	東京	神奈川	長野	岩手	愛知	富山	東京	神奈川	北海道	青森	長野	山梨	埼玉	静岡	東京
	称段	六	六	錬六	錬七	錬七	教七	教七	錬七	教七	教七	教七	教七	教七	教七	教七
	氏名	宮本 敬太	真田 裕行	矢野 博之	古舘 将	木谷 洋亮	寺島 光紀	畠中 宏輔	勝見 洋介	工藤 雄太	桝 和也	志村 圭一	丹澤 忠臣	橋本 桂一	内田 勝之	内村 良一
	年齢	31	31	31	37	38	38	39	39	40	42	44	45	45	46	46
試合時間		分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒	分 秒

中堅	15将	14将	13将	12将	11将	10将	9将	8将	7将	6将	5将	4将	3将	副将	大将	勝分	
大阪	徳島	滋賀	鳥取	大阪	佐賀	福岡	岡山	熊本	大分	京都	愛媛	兵庫	広島	島根	大阪		
教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	範八	範八		
木和田大起	山名信行	高田秀晃	石上豊明	佐藤博光	北原哲也	松岡誠	鈴木裕之	米田敏郎	堤幸司	工藤良仁	門田睦志	佐藤誠	奥森貞雄	下諸純孝	山本雅彦		
48	51	51	55	53	55	50	54	57	55	58	56	59	59	70	68		
																勝分	
栃木	千葉	茨城	神奈川	富山	茨城	宮城	愛知	石川	東京	静岡	埼玉	神奈川	北海道	千葉	東京		
教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	教八	範八	範八		
山中佳英	鷲見象平	有田祐二	高鍋進	重富洋一	川崎臣	名生伊智郎	近本巧	杉本卓也	岡本和明	吉留秀俊	菊地博之	織口剛次	栄花直輝	井島章	寺地種寿		
51	55	55	50	53	54	56	55	58	58	56	56	59	58	69	66		
分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	分秒	

通算成績:男子(東軍27勝・西軍41勝・1引き分け)

回 数	期 日	会 場	勝 敗	個 人 成 績
第 1 回	昭和29年 11月28日	宮崎市宮崎県営球場	対試合 西軍 19-11 東軍	特別選抜試合 第1位 中野 八十二(東 京) 第2位 渡辺 敏雄(東 京) 第3位 佐藤 顕(埼 玉)
第 2 回	昭和30年 12月11日	愛知県名古屋スポーツ会館	対試合 西軍 15-12 東軍	特別選抜試合 第1位 中倉 清(鹿児島) 第2位 佐藤 毅(新 潟) 第3位 糸賀 憲一(千 葉) 第3位 小笠原三郎(栃 木)
第 3 回	昭和31年 4月 29日	仙台市宮城球場特設道場	抜き試合 西軍 5人残り勝	第1位 榊原 正(愛 知)10人抜き 第2位 中倉 清(鹿児島) 9人抜き 第3位 杉江 憲(京 都) 7人抜き
第 4 回	昭和32年 4月28日	福岡市スポーツセンター	抜き試合 西軍 3人残り勝	第1位 伊保 清次(東 京)10人抜き 第2位 阿部 三郎(東 京) 6人抜き 第3位 田島 善人(佐 賀) 6人抜き
第 5 回	昭和33年 7月20日	札幌市中島スポーツセンター	対試合 東軍15(28点)-15西軍(26点)	特別選抜試合 第1位 菅原恵三郎(北海道) 第2位 萱場 照雄(宮 城) 第3位 緒方 敬義(熊 本) 第3位 六反田俊雄(大 阪)
第 6 回	昭和34年 4月19日	愛知県犬山特設会場	抜き試合 東軍14人残り勝	第1位 鈴木 守治(愛 知)11人抜き 第2位 伊保 清次(東 京) 8人抜き 第3位 大槻 芳男(京 都) 4人抜き
第 7 回	昭和36年 9月24日	愛媛県西条市体育館	対試合 西軍 16-14 東軍	特別選抜試合 第1位 伊保 清次(東 京) 第2位 津脇 良夫(山 口) 第3位 森島 健男(東 京) 第3位 鈴木 守治(愛 知)
第 8 回	昭和37年 7月24日・25日	那覇市琉球大学体育館	対試合 西軍 18-7 東軍	特別選抜試合 第1位 園田 政治(大 阪) 第2位 溝口 満雄(鹿児島) 第3位 滝沢 栄八(北海道) 第3位 菊池 伝(神奈川)
第 9 回	昭和38年 3月17日	佐賀県体育館	抜き試合 西軍(大将戦)勝	第1位 遠藤 忠(神奈川) 第2位 高松 英二(山 口) 第3位 谷口 安則(福 岡)
第10回	昭和39年 9月6日	仙台市 宮城スポーツセンター	抜き試合 東軍(大将戦)勝	優秀選手 第1位 桑原 哲明(宮 崎) 中野 八十二(東 京) 第2位 高橋 要(宮 城) 大浦 芳彦(福 岡) 第3位 伊保 清次(東 京) 松原 輝幸(福 岡)
第11回	昭和40年 4月25日	福岡市 九電記念体育館	抜き試合 東軍(大将戦)勝	優秀選手 第1位 谷川 猛美(香 川) 第2位 秋山福三郎(群 馬) 高松 英二(山 口) 第3位 森島 健男(東 京) 原田 源次(岩 手)
第12回	昭和41年 7月14日	札幌市中島スポーツセンター	抜き試合 西軍10人残り勝	第1位 今井 三郎(新 潟) 第2位 錦戸 真(長 崎) 第3位 井上 晋一(京 都)
第13回	昭和42年 9月24日	鹿児島市鹿児島県営体育館	対試合 東軍 12-11 西軍	第1位 堀田 國弘(兵 庫) 第2位 児嶋 克(鹿児島) 第3位 山根 昇(岡 山) 宇都 武夫(大 阪)
第14回	昭和43年 9月15日	福島市福島県体育館	対試合 東軍 11-9 西軍	第1位 佐藤 博信(東 京) 第2位 村山 慶佑(兵 庫) 第3位 好川 忠(福 島) 吉村 正純(鹿児島)
第15回	昭和44年 9月14日	広島県立体育館	対試合 西軍13(29点)-13東軍(28点)	第1位 古田 坦(山 口) 第2位 原 緑(東 京) 第3位 大久保和政(埼 玉) 翁長 良明(愛 知)
第16回	昭和45年 9月20日	高知県民ホール	対試合 西軍 13-10 東軍	第1位 川崎 道男(佐 賀) 第2位 堀田 國弘(兵 庫) 第3位 山根 昇(岡 山) 大久保和政(埼 玉)
第17回	昭和46年 9月19日	新潟県新潟市営体育館	対試合 東軍 10-9 西軍	第1位 板東 治雄(埼 玉) 第2位 石原 勝利(熊 本) 第3位 山崎 正平(新 潟) 井上 晋一(京 都)
第18回	昭和47年 9月17日	秋田市秋田県立体育館	抜き試合 東軍3人残り勝	第1位 佐藤 博信(東 京)11人抜き 第2位 谷口 安則(福 岡)10人抜き 第3位 石橋 駒蔵(佐 賀) 5人抜き
第19回	昭和48年 9月30日	岡山市岡山武道館	対試合 西軍 10-8 東軍	第1位 奥島 快男(京 都) 第2位 青木 彦人(大 分) 第3位 三宅大五郎(岡 山) 岩谷 文雄(秋 田)
第20回	昭和49年 9月29日	奈良県奈良市中央体育館	対試合 西軍 21-14 東軍	
第21回	昭和50年 9月28日	岐阜市岐阜県民体育館	抜き試合 西軍12人残り勝	第1位 伊藤雄三郎(京 都) 第2位 小林 三留(大 阪) 第3位 小沼 宏至(東 京) 優秀選手 松原 輝幸(福 岡)

通算成績:女子(東軍6勝・西軍21勝・1引き分け)

回数	期 日	会 場	勝 敗	個 人 成 績
第22回	昭和51年 9月26日	福岡県福岡市民体育館	抜き試合 西軍6人残し勝	第1位 村山 慶佑(兵庫) 第2位 矢野 博志(東京) 第3位 中居他輝夫(富山) 優秀選手 緒方 敬夫(熊本) 翁長 良明(愛知) 有満 政明(鹿児島) 塩崎 春雄(愛媛)
第23回	昭和52年 9月18日	静岡市 静岡県立草薙体育館	対試合 西軍 19-14 東軍	
第24回	昭和53年 10月1日	熊本県熊本市体育館	抜き試合 西軍20人残し勝	第1位 小川 功(大阪) 第2位 池田 健二(福岡) 第3位 森山 衛(東京)
第25回	昭和54年 9月30日	茨城県水戸市民体育館	対試合 東軍 18-16 西軍	
第26回	昭和55年 9月28日	鳥取市鳥取武道館	対試合 引き分け 東軍16(32点)-16西軍(32点)	
第27回	昭和56年 9月20日	徳島市立体育館	対試合 西軍 19-15 東軍	
第28回	昭和57年 9月26日	千葉市 千葉県武道館	対試合 西軍 19-16 東軍	
第29回	昭和58年 9月18日	大分市 大分県立総合体育館	対試合 西軍 17-16 東軍	
第30回	昭和59年 9月30日	伊勢市 県営総合競技体育館	対試合 東軍 16-14 西軍	
第31回	昭和60年 9月22日	大宮市 埼玉栄高等学校体育館	対試合 西軍 19-5 東軍	
第32回	昭和61年 9月8日	高松市 市民文化センター別館	対試合 西軍 13-12 東軍	
第33回	昭和62年 9月27日	京都市 武道センター本館	対試合 西軍 13-12 東軍	
第34回	昭和63年 9月18日	青森県 青森市民体育館	対試合 西軍 19-11 東軍	
第35回	平成元年 10月8日	栃木市 宇都宮市体育館	対試合 西軍 17-12 東軍	
第36回	平成2年 9月30日	兵庫県 文化体育館	対試合 東軍 18-13 西軍	
第37回	平成3年 9月29日	札幌市 中島体育センター別館	対試合 東軍 15-14 西軍	
第38回	平成4年 9月27日	福岡県 福岡市民体育館	対試合 西軍 15-10 東軍 女子の部 西軍 3-2 東軍	
第39回	平成5年 9月19日	神奈川県 横浜文化体育館	対試合 東軍 21-14 西軍	
第40回	平成6年 9月25日	山口県 スポーツ文化センター	対試合 西軍 19-16 東軍	
第41回	平成7年 9月24日	岩手県営武道館	対試合 西軍 19-16 東軍	
第42回	平成8年 9月29日	長崎県立総合体育館	対試合 東軍 18-17 西軍	
第43回	平成9年 9月28日	山梨県甲府市 小瀬スポーツ公園武道館	対試合 西軍 18-17 東軍 女子の部 東軍 3-2 西軍	優秀試合賞 男子 山田 博徳(熊本)-忍足 功(千葉) 女子 横須ます子(大阪)-堀部 あけみ(栃木) 優秀選手賞 男子 染谷 恒治(千葉) 近藤 亘(徳島) 女子 山野辺辰美(青森) 倉澤 正(東京) 藤田 弘美(福岡)
第44回	平成10年 9月27日	岐阜県 大垣市武道館	対試合 東軍 22-13 西軍 女子の部 西軍 3-2 東軍	優秀試合賞 男子 山田 博徳(熊本)-岡田 一義(三重) 女子 島野 大洋(大阪)-福本 修二(神奈川) 優秀選手賞 男子 岡本 和明(東京) 小山 正洋(静岡) 神崎 浩(大阪) 山中 洋介(鳥取) 山中 茂樹(埼玉) 女子 宮崎 弥生(岐阜)
第45回	平成11年 9月26日	和歌山県 和歌山ビッグホエール	対試合 西軍 21-14 東軍 女子の部 西軍 3-2 東軍	優秀試合賞 男子 西川 清紀(東京)-外山 光利(宮崎) 女子 矢野 博志(東京)-有満 政明(鹿児島) 優秀選手賞 男子 原 忠生(福岡) 宮崎 史裕(神奈川) 加治屋速人(埼玉) 藤原 崇郎(広島) 有馬 光男(大阪) 女子 寺地 里美(東京)

通算成績

回 数	期 日	会 場	勝 敗	個 人 成 績
第46回	平成12年 9月24日	鳥取県立武道館	対試合 東軍 19-16 西軍 女子の部 西軍 3-2 東軍	優秀試合賞 男子 宮崎 正裕(神奈川)-石田 利也(大 阪) 目黒 大作(秋 田)-山田 博徳(熊 本) 優秀選手賞 男子 清野 忍(山 梨) 佐賀 豊(北海道) 山中 洋介(鳥 取) 藤元 厳(京 都) 島本 正勝(東 京) 女子 石田真理子(大 阪)
第47回	平成13年 9月23日	群馬県 ぐんま武道館	対試合 東軍 18-17 西軍 女子の部 西軍 3-2 東軍	優秀試合賞 男子 福井 賢次(香 川)-鷺見 象平(千 葉) 高橋 俊昭(京 都)-鈴木 敏雄(北海道) 優秀選手賞 男子 大澤 規男(埼 玉) 神崎 浩(大 阪) 久保木 文夫(神奈川) 俣木 正喜(鹿児島) 白石 正範(栃 木) 女子 長門 康子(広 島)
第48回	平成14年 9月29日	藤枝市 静岡県武道館	対試合 西軍 18-17 東軍 女子の部 東軍 4-1 西軍	優秀試合賞 男子 神崎 浩(大 阪)-寺地 種寿(東 京) 島野 泰山(大 阪)-千葉 仁(東 京) 優秀選手賞 男子 稲富 政博(佐 賀) 亀井 三宅(熊 本) 島野 大洋(大 阪) 近本 巧(愛 知) 金木 悟(静 岡) 女子 藤田 和恵(福 岡)
第49回	平成15年 9月28日	滋賀県立体育館	対試合 西軍 19-16 東軍 女子の部 西軍 3-2 東軍	優秀試合賞 男子 栄花 直輝(北海道)-矢野 宏光(愛 媛) 伊藤 次男(神奈川)-内濱 誠志(兵 庫) 優秀選手賞 男子 大澤 規男(埼 玉) 三宅 一(神奈川) 目黒 大作(秋 田) 竹中健太郎(鳥 取) 堤 慶一(山 口) 女子 福田美佐子(長 崎)
第50回	平成16年 9月26日	愛媛県武道館	対試合 西軍 20-15 東軍 女子の部 西軍 3-2 東軍	優秀試合賞 男子 宮崎 正裕(神奈川)-松本 政司(香 川) 宮原 昇治(静 岡)-江口 忠文(大 分) 優秀選手賞 男子 佐藤 充伸(宮 城) 武田 牧雄(北海道) 山中 洋介(鳥 取) 松尾 好郎(長 崎) 藤原 崇郎(広 島) 女子 坪田 祐佳(岡 山)
第51回	平成17年 9月25日	鹿児島県 鹿児島アリーナ	対試合 東軍 22-13 西軍 女子の部 西軍 4-1 東軍	優秀試合賞 男子 栄花 直輝(北海道)-佐藤 誠(兵 庫) 忍足 功(千 葉)-山田 博徳(熊 本) 優秀選手賞 男子 寺地賢二(東 京) 末平 佑二(石 川) 豊村 東盛(東 京) 神崎 浩(大 阪) 亀井 徹(熊 本) 女子 遠藤 律子(秋 田)
第52回	平成18年 9月24日	新潟県 柏崎市総合体育館	対試合 西軍 21-14 東軍 女子の部 西軍 4-1 東軍	優秀試合賞 男子 石橋 正久(福 岡)-安永 宗司(静 岡) 高橋 俊昭(京 都)-宮澤 保行(宮 城) 優秀選手賞 男子 小山 正洋(静 岡) 佐藤 桂生(石 川) 重松 隆(滋 賀) 濱崎 満(東 京) 藤原 崇郎(広 島) 女子 稲垣 恵理(岡 山)
第53回	平成19年 9月16日	堀原運動公園 茨城県武道館	対試合 東軍 18-17 西軍 女子の部 西軍 3-2 東軍	優秀試合賞 男子 山村 勝弘(三 重)-内濱 誠志(兵 庫) 栗田和士郎(東 京)-山中 洋介(鳥 取) 優秀選手賞 男子 居村 吉記(石 川) 神崎 浩(大 阪) 江口 忠文(大 分) 忍足 功(千 葉) 千葉 仁(東 京) 女子 藤田 和恵(福 岡)
第54回	平成20年 9月14日	岡山県体育館 (桃太郎アリーナ)	対試合 西軍 21-14 東軍 女子の部 東軍 3-2 西軍	優秀試合賞 男子 宮崎 正裕(神奈川)-松本 政司(香 川) 白石 正範(栃 木)-高橋 俊昭(京 都) 優秀選手賞 男子 清野 忍(山 梨) 石田 利也(大 阪) 難波 康弘(岡 山) 谷 勝彦(群 馬) 藤原 崇郎(広 島) 女子 古谷 崇子(東 京)
第55回	平成21年 9月13日	埼玉県 越谷市立総合体育館	対試合 西軍 18-17 東軍 女子の部 西軍 4-1 東軍	優秀試合賞 男子 佐藤 誠(兵 庫)-岡本 和明(東 京) 末野 栄二(鹿児島)-濱崎 満(東 京) 優秀選手賞 男子 平野 誠司(徳 島) 佐賀 豊(北海道) 井島 章(千 葉) 神崎 浩(大 阪) 梯 正治(東 京) 女子 下川 美佳(鹿児島)
第56回	平成22年 9月19日	佐賀県総合体育館	対試合 西軍 18-17 東軍 女子の部 西軍 3-2 東軍	優秀試合賞 男子 下橋 和彦(鹿児島)-栄花 直輝(北海道) 藤原 崇郎(広 島)-中田 琇士(東 京) 優秀選手賞 男子 江藤 善久(大 阪) 坂田 秀晴(山 梨) 松下 悦郎(鹿児島) 金木 悟(静 岡) 二子石貴資(兵 庫) 女子 庄島 幸恵(佐 賀)

通算成績

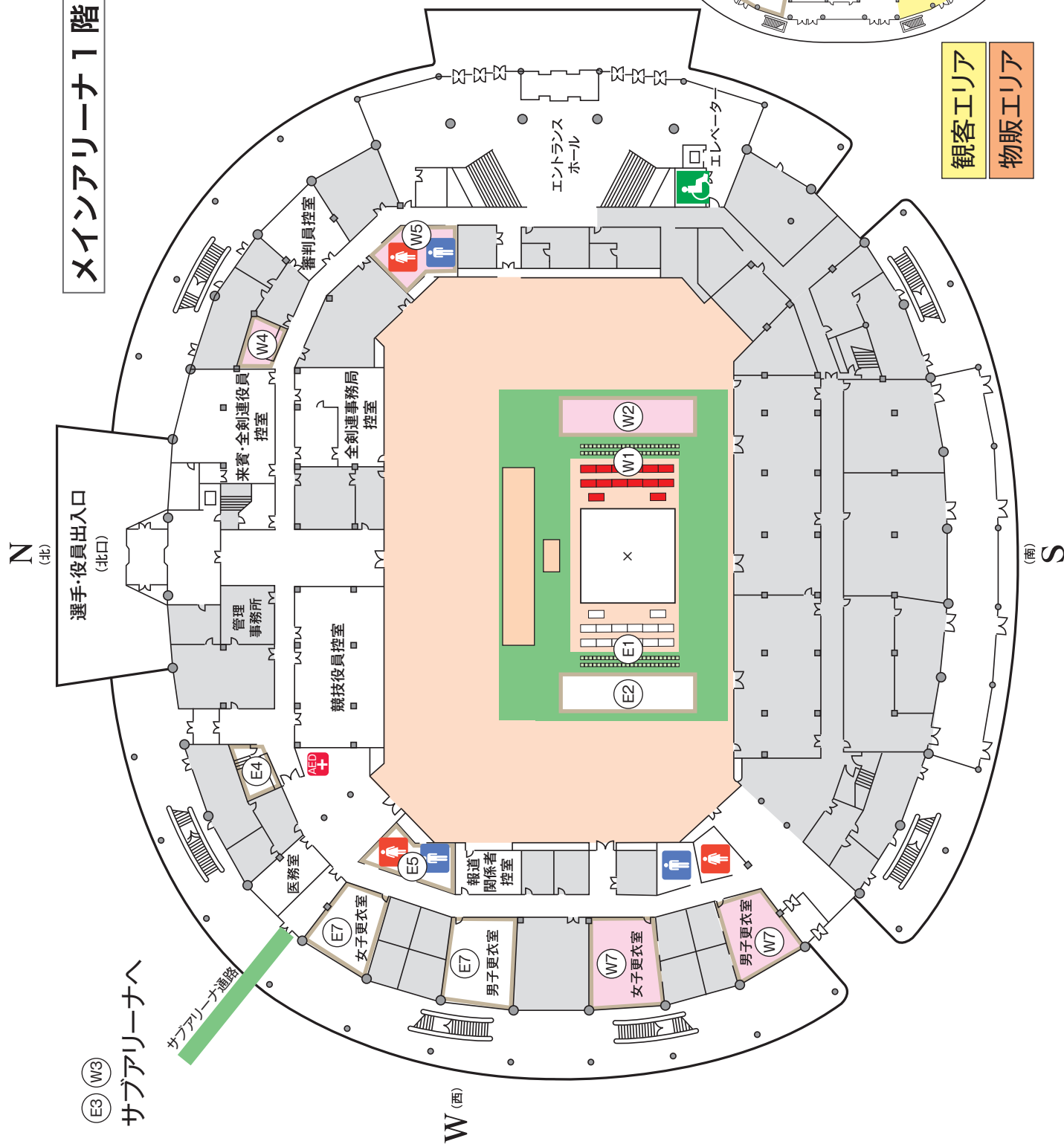
回数	期日	会場	勝敗	個人成績
第57回	平成23年 9月18日	山形県上市市 体育文化センター	対試合 西軍 19-16 東軍 女子の部 西軍 3-2 東軍	優秀試合賞 男子 石田 洋二(大阪) - 宮崎 史裕(神奈川) 優秀選手賞 男子 亀井 徹(熊本) - 濱崎 満(東京) 女子 石田 充(山形) 清水 新二(熊本) 笠村 浩二(神奈川) 河田 清実(徳島) 下諸 純孝(島根) 石田真理子(大阪)
第58回	平成24年 9月16日	宮崎市 宮崎県武道館	対試合 西軍 19-16 東軍 女子の部 西軍 3-2 東軍	優秀試合賞 男子 軽米 拓磨(千葉) - 加治屋隼人(岡山) 優秀選手賞 男子 香田 郡秀(茨城) - 山中 洋介(鳥取) 女子 平野 誠司(徳島) 長友 康範(宮崎) 内濱 誠志(兵庫) 小山 正洋(静岡) 畠山 隆吉(愛知) 田中百合香(京都)
第59回	平成25年 9月15日	山梨県甲府市 小瀬スポーツ公園武道館	対試合 東軍 23-12 西軍 女子の部 西軍 4-1 東軍	優秀試合賞 男子 吉田 茂生(徳島) - 栄花 直輝(北海道) 優秀選手賞 男子 石塚 美文(大阪) - 濱崎 満(東京) 女子 内村 良一(東京) 寺本 将司(大阪) 上原 勲雄(山梨) 古川 和男(北海道) 佐藤 桂生(兵庫) 宮崎 幸恵(佐賀)
第60回	平成26年 9月21日	島根県立浜山体育館 (カミアリーナ)	対試合 東軍 19-16 西軍 女子の部 西軍 4-1 東軍	優秀試合賞 男子 清野 忍(山梨) - 平野 誠司(徳島) 優秀選手賞 男子 香田 郡秀(茨城) - 山中 洋介(鳥取) 女子 上園 修(鹿児島) 石井 勝義(福島) 鍋山 隆弘(茨城) 亀井 徹(熊本) 石田 利也(東京) 杉本早恵子(京都)
第61回	平成27年 9月6日	熊本市総合体育館	対試合 西軍 20-15 東軍 女子の部 西軍 3-2 東軍	優秀試合賞 男子 宮崎 正裕(神奈川) - 松本 政司(香川) 優秀選手賞 男子 塚本 博之(東京) - 亀井 徹(熊本) 女子 小田口亨弘(岩手) 清水 新二(熊本) 寺本 将司(大阪) 上地安一郎(沖縄) 栄花 直輝(北海道) 早津 理恵(神奈川)
第62回	平成28年 9月18日	福島県 郡山総合体育館	対試合 西軍 19-16 東軍 女子の部 西軍 3-2 東軍	優秀試合賞 男子 稲富 政博(佐賀) - 佐藤 勝信(東京) 優秀選手賞 男子 江口 忠文(大分) - 末平 佑二(石川) 女子 鈴木 洋隆(福岡) 佐藤 博光(大阪) 鍋山 隆弘(茨城) 高橋 英明(京都) 東 良美(愛知) 緒方 有希(熊本)
第63回	平成29年 9月10日	福岡市民体育館	対試合 東軍 18-17 西軍 女子の部 西軍 4-1 東軍	優秀試合賞 男子 栄花 直輝(北海道) - 蓮尾 孝幸(福岡) 優秀選手賞 男子 石田 利也(東京) - 山中 洋介(鳥取) 女子 立花 義人(福岡) 佐藤 博光(大阪) 佐賀 豊(北海道) 大城戸 功(愛媛) 豊村 東盛(東京) 小津野祐佳(岡山)
第64回	平成30年 9月2日	仙台市青葉体育館	対試合 東軍 18-17 西軍 女子の部 東軍 4-1 西軍	優秀試合賞 男子 小野田稔秀(長崎) - 高鍋 進(神奈川) 優秀選手賞 男子 二子石貴資(兵庫) - 氏家 道男(東京) 女子 佐藤 充伸(宮城) 末益 正紀(鹿児島) 大澤 規男(埼玉) 石田 洋二(大阪) 古川 和男(北海道) 小又 友美(東京)
第65回	令和元年 9月22日	浜松市浜松アリーナ	対試合 東軍 25-10 西軍 女子の部 西軍 3-2 東軍	優秀試合賞 男子 松本 政司(香川) - 寺地賢二郎(東京) 優秀選手賞 男子 山中 洋介(鳥取) - 石田 利也(東京) 女子 内村 良一(東京) 寺本 将司(大阪) 栄花 直輝(北海道) 宮崎 正裕(神奈川) 下島貴代一(岐阜) 山本真理子(大阪)
第66回	令和2年 9月6日	大分市 昭和電工 武道スポーツセンター	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	
第67回	令和3年 9月5日	大分市 昭和電工 武道スポーツセンター	対試合 東軍 18-17 西軍 女子の部 東軍 3-2 西軍 ※女子5人・男子35人制	優秀試合賞 男子 古川 和男(北海道) - 大城戸 功(愛媛) 女子 平塚 恭子(山梨) - 下川 美佳(鹿児島) 優秀選手賞 男子 天野 聡(神奈川) 小関 太郎(東京) 女子 竹中健太郎(鹿児島) 稲富 政博(佐賀) 東 良美(愛知) 正代小百合(東京)
第68回	令和4年 9月18日	神戸市立中央体育館	女子の部 東軍 3-3 西軍 引き分け3 男子の部 東軍 15-12 西軍 引き分け4 ※男女総合成績で東軍の勝ち ※女子9人・男子31人制	優秀試合賞 男子 石田 利也(東京) - 船津 晋治(大阪) 女子 寺地 里美(東京) - 石田真理子(大阪) 優秀選手賞 男子 大城戸 知(大阪) 内村 良一(東京) 鈴木 剛(千葉) 佐賀 豊(北海道) 松本 政司(香川) 女子 村山 千夏(埼玉)

通算成績

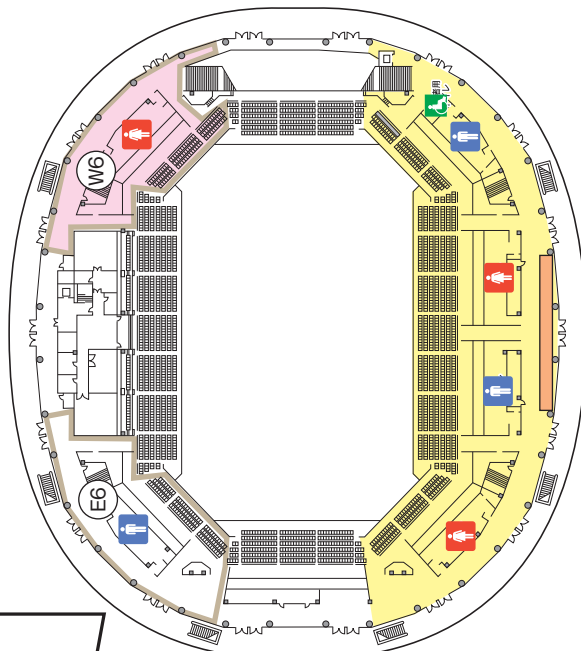
回 数	期 日	会 場	勝 敗	個 人 成 績
第69回	令和5年 9月24日	沖縄県立武道館	女子の部 西軍 4-2 東軍 引き分け 3 男子の部 西軍 13-6 東軍 引き分け 12 ※女子9人・男子31人制	優秀試合賞 男子 高添 政史(山 梨)- 仲間 洋輔(沖 縄) 岩脇 司(石 川)- 大淵 量(福 岡) 優秀選手賞 男子 土谷 有輝(大 阪) 古畑 健吾(宮 城) 下池 浩司(千 葉) 田中 武志(京 都) 松 悦郎(鹿児島) 女子 西 春乃(鹿児島)
第70回	令和6年 9月15日	高松市総合体育館	女子の部 東軍 4-2 西軍 引き分け3 男子の部 西軍 16-5 東軍 引き分け 10 ※女子9人・男子31人制	優秀試合賞 男子 高鍋 進(神奈川)- 山名 信行(徳 島) 石田 利也(東 京)- 松本 政司(香 川) 優秀選手賞 男子 鍋山 隆弘(茨 城) 栄花 直輝(北海道) 木和田大起(大 阪) 植田 慎吾(熊 本) 船津 晋治(大 阪) 女子 田中百合香(京 都)
第71回	令和7年 9月7日	いしかわ総合 スポーツセンター	女子の部 東軍 2-5 西軍 引き分け2 男子の部 東軍 12-10 西軍 引き分け9 ※女子9人・男子31人制	優秀試合賞 男子 江藤 善久(大 阪)- 井口 清(埼 玉) 松下 悦郎(鹿児島)- 栗田和市郎(東 京) 優秀選手賞 男子 土谷 有輝(大 阪) 木村 繁(香 川) 浦川伸一朗(神奈川) 藤井 勝司(石 川) 外山 浩規(愛 知) 女子 今道 恵子(愛 知)
第72回	令和8年 9月13日	長野市真鳥 総合スポーツアリーナ (ホワイトリング)	女子の部 東軍 - 西軍 引き分け 男子の部 東軍 - 西軍 引き分け ※女子9人・男子31人制	優秀試合賞 () - () () - () 優秀選手賞 () () () () () () () ()

ホワイティング図面

メインアリーナ1階



メインアリーナ2階



大会等におけるビデオ撮影等について

全剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事(以下「大会等」という。)における写真・動画の撮影及び音声の録音(以下「ビデオ撮影等」という。)並びに撮影した映像及び録音した音声(以下「撮影映像等」という。)の取扱いについては、次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

- 1 大会等の会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。
- 2 大会等の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。
- 3 大会等の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償にかかわらずこれを不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

以上

あなたの竹刀は基準を満たしていますか？

長さ？

重さ？

太さ？

動画で
チェック!!



公益財団法人 全日本剣道連盟ならびに地方代表団体一覧

全日本剣道連盟	北の丸事務所	102-0091	東京都千代田区北の丸公園 2-3 日本武道館内	TEL03(3211)5804	FAX(3211)5807
会長 真砂 威	九段事務所	102-0074	東京都千代田区九段南 2-3-14 靖国九段南ビル 2 階	TEL03(3234)6271	FAX(3234)6007

地方代表団体	会 長	〒	事 務 局 所 在 地	電 話	F A X
(一財)北海道剣道連盟	岡 嶋 恒	062-0905	札幌市豊平区豊平5条11-1-1 北海道立総合体育センター内	011(820)1662-1663	(820)1662-1663
青森県 〃	三 上 順 一	038-0059	青森市大字油川字中道19-6	017(787)2485	(787)2485
秋田県 〃	小 松 誠	011-0945	秋田市土崎港西5-11-10	018(838)1783	(845)3255
山形県 〃	安 部 美 知 雄	990-0025	山形市あこや町3-1-28	023(625)4825	(625)4826
岩手県 〃	小 笠 原 宏 志	020-0133	盛岡市青山4-13-30(公財)岩手県体育協会会館 内	019(645)2220	(645)2220
(一財)宮城県 〃	井 上 雅 勝	982-0845	仙台市太白区門前町2-1	022(746)8461	(746)8462
福島県 〃	武 藤 士 津 夫	960-0102	福島市鎌田字町23 サラダハウスA101号	024(597)8218	(597)8218
(一財)茨城県 〃	水 田 重 則	310-0903	水戸市堀町1161-13	029(251)8811	(255)6228
栃木県 〃	白 石 正 範	320-0066	宇都宮市駒生1-1-6 栃木県教育会館2階	028(624)4567	(627)4001
群馬県 〃	小 林 一 隆	371-0047	前橋市関根町3-4-8 ハイツハウレン107号	027(235)0870	(235)0870
(公財)埼玉県 〃	栗 原 憲 一	330-0074	さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎4階	048(834)8869	(834)8879
(一財)東京都 〃	千 葉 胤 道	105-0004	港区新橋4-24-2	03(5405)2166	(5405)3680
(一財)千葉県 〃	岩 井 啓 能	263-0024	千葉市稲毛区穴川2-3-20	043(285)4331	(285)4333
(一社)神奈川県 〃	野 見 山 延	221-0835	横浜市神奈川区鶴屋町2-17-1 相鉄・岩崎学園ビル307号	045(321)6175	(321)6176
山梨県 〃	山 本 洋 一	409-3804	中央市井之口150-2	055(278)6162	(278)6163
(一財)新潟県 〃	荻 莊 誠	950-0982	新潟市中央区堀之内南3-1-21 北陽ビル2階	025(384)4784	(384)4794
(一財)石川県 〃	近 藤 繁 彦	920-0811	金沢市小坂町西57-3 KSハイツ205号	076(253)0310	(253)0341
(一財)富山県 〃	牧 本 雄 一	939-8076	富山市太郎丸2-77 伊勢税理士事務所内	076(492)4040	(423)6087
(一財)福井県 〃	片 山 外 一	910-0015	福井市二の宮2-24-18 サンライズ二の宮 1-B	0776(28)6616	(28)6616
(一財)長野県 〃	二 木 む つ み	380-0844	長野市諏訪町503	026(237)8939	(235)8266
(一社)静岡県 〃	二 橋 高 弘	420-0822	静岡市葵区宮前町355	054(263)5428	(263)8367
(一財)愛知県 〃	大 嶽 將 文	453-0035	名古屋市市中村区十王町11-22	052(481)0093	(481)0095
岐阜県 〃	堤 俊 彦	500-8384	岐阜市藪田南1-11-12 岐阜県水産会館611	058(274)1521	(274)8949
三重県 〃	中 森 博 文	514-0007	津市大谷町152 大谷ハイム1-202号	059(226)5975	(229)7407
(一財)滋賀県 〃	中 野 正 堂	524-0022	守山市守山4-7-20 辻田ビル2階	077(514)3165	(514)3178
(一財)京都府 〃	伊 吹 文 明	606-8392	京都市左京区聖護院山王町19-10	075(761)8288	(761)8287
(公社)大阪府 〃	長 榮 周 作	530-0044	大阪市北区東天満2-8-1 若杉センタービル別館502号	06(6351)3345	(6351)3346
(一財)奈良県 〃	吉 田 克 法	630-8115	奈良市大宮町5-3-14 不動ビル505号	0742(32)5008	(32)5011
和歌山県 〃	世 耕 弘 成	640-8329	和歌山市田中町5-4-2	073(432)7760	(432)7759
(公財)兵庫県 〃	池 田 公 律	657-0838	神戸市灘区王子町1-2-8 虹ヶ池ハイツ201号	078(861)5145	(802)5240
(一財)岡山県 〃	宮 川 健	700-0826	岡山市北区磨屋町1-1	086(235)3255	(235)3245
(一財)広島県 〃	田 中 秀 和	730-0014	広島市中区上幟町1-5	082(962)3076	(962)3087
(一財)山口県 〃	堤 慶 一	753-0083	山口市後河原237-1 警察体育館別館内	083(932)5072	(932)5073
(一財)鳥取県 〃	佐 伯 友 茂	680-0036	鳥取市川端3-216 瀧本ビル3階	0857(29)2668	(29)2668
島根県 〃	高 木 弘 伸	690-0883	島根県松江市北田町47-1 鬼村純方	0852(27)6222	(27)6222
(一財)香川県 〃	三 原 悦 男	760-0033	高松市丸の内4-6 アラクビル2階南	087(880)4463	(880)4467
(一社)愛媛県 〃	俊 野 徹 人	790-0952	松山市朝生田町5-3-28 福泉ビル205号	089(941)9394	(941)3013
高知県 〃	渡 邊 三 則	781-5102	高知市大津甲2009-34	090-1009-6857	
徳島県 〃	西 谷 肇 一	770-0861	徳島市住吉3-9-6 栗本マンション106号	088(652)2337	(652)2360
(公社)福岡県 〃	青 柳 俊 彦	812-0045	福岡市博多区東公園8番3号 福岡武道館内	092(712)1890	(712)1891
(一社)佐賀県 〃	川 上 春 生	849-0923	佐賀市日の出2-1-11 佐賀県スポーツ会館	0952(33)7184	(20)9888
(一財)長崎県 〃	灰 谷 達 明	850-0036	長崎市五島町5-34 トーカンマンション1-E	095(826)5220	(826)5220
(一財)大分県 〃	三 浦 悟	870-0820	大分市西大道路1-1-76 第2ハルキコーポ101号	097(547)9980	(547)9981
(一財)熊本県 〃	山 下 照 喜	862-0950	熊本市中央区水前寺5-23-2 熊本武道館内	096(381)8998	(381)8998
宮崎県 〃	橋 口 光 博	880-2102	宮崎市大字有田371-4	0985(62)3890	(62)3893
(一社)鹿児島県 〃	小 松 信 明	890-0062	鹿児島市与次郎1-4-20 県立武道館内	099(255)8778	(255)8778
(一財)沖縄県 〃	大 城 朝 徳	900-0026	那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館501号	098(859)0410	(996)4616

(会長名・事務局所在地・電話番号・FAX番号)
令和8年6月30日現在

月刊 剣窓

—— 剣道人 必読の書 ——

月刊『剣窓』は、剣道人および剣道に関心をお持ちの方々に、剣道に関する情報を提供するものです。

日頃の稽古や講習など、さまざまな活動の場において、互いに情報を共有していれば指導しやすく、また学びやすい——切磋琢磨する剣士の実用書として是非ご活用ください。

主な内容

各界人による巻頭コラム「剣筆」／全剣連の動き、各専門委員会の活動報告／全剣連が関与する各大会の記録、観戦記・総評／大会・審査会・講習会などの行事予告、要項／称号・段位（六段以上）審査合格者、審査員寸評／五段審査合格者／国際剣道に関する情報、海外派遣報告／講習会などの講話および指導内容の要旨／随筆、寄稿、歴史読物など

<年間購読料(12回分) 税・送料込 4,400円>
(令和7年12月1日より)

お申し込み

お申し込みは、随時受け付けております。所定の郵便払込取扱票にて、お振り込みください。お手元に所定の郵便払込取扱票が無い場合は、最寄りの郵便局備え付けの郵便払込取扱票に、次の口座番号「00100-9-116250」ならびに加入者名「全日本剣道連盟」をご記入の上、お手続きください。

また、オンラインショップでもお求めいただけます。

<https://zenkenren-shop.com/kenso/>

お問い合わせ

全日本剣道連盟九段事務所

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14 靖国九段南ビル 2 階

電話 03(3234)6271 FAX 03(3234)6007

全剣連ホームページ・アドレス

<https://www.kendo.or.jp/>

全 剣 連 発 行 の 頒 布 物 一 覧

令和8年9月

頒 布 物 名	価 格	重 量 (g)	厚 さ (mm)
剣道試合・審判規則	¥400	66	3
剣道試合・審判・運営要領の手引き	¥200	43	2
FIK剣道試合・審判規則(和英版)	¥1,000	140	5
居合道試合・審判規則	¥500	55	3
杖道試合・審判規則	¥500	58	3
称号・段級位審査規則	¥400	81	3
日本剣道形解説書	¥200	93	2
日本剣道形解説書(英語版)	¥900	240	5
居合解説	¥250	74	3
居合解説(英語版)	¥500	79	3
杖道解説	¥500	186	7
杖道解説(英語版)	¥900	183	7
剣道指導要領	¥2,900	554	7
剣道指導要領(英語版)	¥3,400	858	11
剣道和英辞典(第3版)	¥2,100	283	14
剣道社会体育教本(改訂版)	¥2,100	664	13
剣道医学Q&A(第3版)	¥2,100	785	15
木刀による剣道基本技稽古法	¥500	175	2
木刀による剣道基本技稽古法(英語版)	¥700	173	2
剣道講習会資料	¥500	310	8

頒 布 物 名	価 格	重 量 (g)	厚 さ (mm)
剣道用具の保守・管理(英語版)	¥400	69	3
絵図と写真に見る剣道文化史	¥2,500	627	11
設立七十年記念出版「全剣連と剣道界 この十年の歩み」	¥2,500	980	28
剣道人バッジ(ネジ・タック)	各¥1,800	13	16
FIKバッジ(ネジ)	¥1,100	19	18
男子審判用ネクタイ	¥2,500	58	16
女子審判用ネクタイ	¥2,000	52	9
竹刀検査用基準器 ゲージ1(先革先端部最小直径計測用)	¥4,500	55	3
竹刀検査用基準器 ゲージ2(ちくとう対角計測用)	¥4,500	55	3
竹刀検査用基準器 検査台	¥12,000	510	25
竹刀検査用基準器セット	¥20,000	620	28
ぶしし手ぬぐい(白・紺・黄)	各¥800	38	4
ぶししクリアファイル(5枚セット)	¥500	127	2
ぶししステッカーシート	¥200	8	1
ぶししラバーキーホルダー	¥800	19	5
ぶししTシャツ「SUBURI」ネイビー(S・M・L・XL)	各¥2,500	226	20
ぶししTシャツ「子供用」ネイビー(90・110・130)	各¥1,300	114	10
ぶししTシャツ「子供用」白(90・110・130)	各¥1,300	114	10
ぶししぬいぐるみ	¥5,000	256	210
ぶししミニだるま(赤・緑・青・紫)	各¥1,500	35	6

*品物はすべて消費税込みとなります。

*全日本剣道連盟の頒布物販売は、心力舎企画(株)に委託しております。

『購入申し込み方法』

(1) インターネットからのお申し込み・・・<https://zenkenren-shop.com>

(2) FAXでのお申し込み・・・心力舎企画株式会社 03-3451-6905 へFAXして下さい。

①品物名、②数量、③支払い方法、④発送方法、⑤氏名、⑥住所、⑦電話番号、⑧FAX番号をご記入下さい。

お支払い金額(品物代金+送料)を記入したご注文確認のFAXを返信いたしますので、お支払い手続きをお願いいたします。

◎お支払い方法 (②以外の手数料はお客様ご負担をお願いいたします。)

①代金引換、②クレジットカード決済、③銀行振込、④郵便振替

◎発送方法・送料 (送料は、ご注文の際にお知らせいたします。)

①宅 配 便・・・送料はお申し込み品物の重量・お届け地域によって異なります。また、離島・一部地域は、別途中継手数料が発生します。

②メール便・・・(この場合、代金引換はご利用いただけません。)

全国一律、680円で、A4サイズ(厚さ20mmまで)の品物の配送に利用いただけます。

* オンラインショップのホームページをご利用いただくと品物の合計代金と送料が自動計算されます。

剣道 世界大会 応援クラブ

国内外への剣道普及を目指して

会 員 募 集



剣道普及キャラクター
「ふしし」

剣道界最大のイベントである国際剣道連盟主催の「世界剣道選手権大会（WKC）。令和9年（2027）に日本で開催される「第20回世界剣道選手権大会（20WKC）」を契機に、全日本剣道連盟（全剣連）のWKCに関する活動を支援し、国内外への剣道振興に繋げる「剣道世界大会応援クラブ」を創設します。剣道愛好者のみなさまから賜りましたご支援を原資として、全剣連のWKC活動及び積極的な国内外での普及活動に活用させていただく制度です。みなさまのご賛同よろしくお願いいたします。

- 年会費 団体会員……………1口 30,000円／年（上限1団体10口まで）
個人会員（18歳以上）……1口 5,000円／年（口数に上限なし）
- 入会方法 剣道世界大会応援クラブ特設サイト <https://ouenclub.com> よりお申し込みください。
クレジットカード決済もしくは口座自動引落いずれかでの手続きとなります。
- 会員資格 団体、個人とも入金日より1年間とします。（※次年度より自動継続）
有効期限 全剣連HPに会員名簿を掲載。（※希望者のみ）
- 特典 次の特典を用意しております。※メールアドレスの登録が必須となります。（資格を得た時点から遡っての特典を受けることはできません。）①記念品（キーホルダー・ステッカー等）、②全剣連機関誌『剣窓』送付（団体会員電子版＋冊子版3部、個人会員電子版）、③全剣連剣道カレンダー送付、④全剣連主催の一部の講習会参加費および頒布品割引、⑤大会入場料関連（全日本剣道選手権大会の前売り先行申込の権利及び自由席招待券、第20回世界剣道選手権大会の入場券先行申込）、⑥全剣連所蔵の映像視聴サービス、⑦【団体会員限定】所属の道場・剣友会等の紹介動画を全剣連HPに掲載（※応募フォームの要項に従って撮影の上、ご応募ください）等を予定。

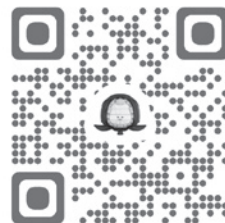
現在『剣窓』の購読者も「剣道世界大会応援クラブ」に申し込めます!!

現在『剣窓』を購読されている方が申し込まれる場合は「愛読者特典」として、申込時点での残りの購読期限分を「会員資格有効期限」の1年間にプラスして延長させていただきます。次回の購読料は、会員申込手続きで選択された「クレジットカード」もしくは「口座自動引落」のいずれかで、プラスされた延長期限終了後に申込口数分の年会費のご入金をお願いいたします。『剣窓』は引き続き冊子版1部と電子版をお楽しみいただけます。

●問合せ先

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14 靖国九段南ビル 2 階
公益財団法人全日本剣道連盟 総務部マーケティング室
TEL: 03-3234-6271 FAX: 03-3234-6007

▶こちらのQRコード
からも申し込みます。



協賛企業等一覧

(掲載順)

ホクト株式会社	株式会社 サマデイ
公益財団法人倉石地域振興財団 栗田病院	アズビル太信株式会社
株式会社 AOKI	有限会社 エール葦原
不二越機械工業株式会社	伊坂建設株式会社
株式会社 岩野商会／会場設備株式会社	軽井沢迫分蕎麦匠 きこり
長野市商工会 更北支部	第一精密工業協同組合
株式会社 堀内組	近藤工業
安川整形外科クリニック	株式会社 エスプリ
長野電子工業株式会社	有限会社 柳沢モータース
株式会社 共和コーポレーション	株式会社 しなのエンジニアリング
株式会社 コウサカ	クロサワメタル株式会社
株式会社 八十二長野銀行	株式会社 清泉
株式会社 中嶋製作所	有限会社 中野商店
根元 八幡屋礒五郎	中野土建株式会社
株式会社 小金澤商店	白井オート
タングラム斑尾東急リゾート	株式会社 笠井建設
北野建設株式会社	株式会社 電算
株式会社 コシナ	中野プラスチック工業株式会社
株式会社 長野放送	白馬岩岳マウンテンリゾート
株式会社 本久	サンリン株式会社
イー・ステージ株式会社	有限会社 ビスコーク
株式会社 豊田ダイカスト	株式会社 マナテック
トシエンターテインメント	炭平コーポレーション株式会社
NiKKi Fron 株式会社	株式会社 ホテルメトロポリタン長野
株式会社 日本旅行 長野支店	長野朝日放送株式会社
サドヤ武道具店	長野県遊技業協同組合
有限会社 三協金属	台東食品株式会社
アスリートFA 株式会社	株式会社 エンドウ

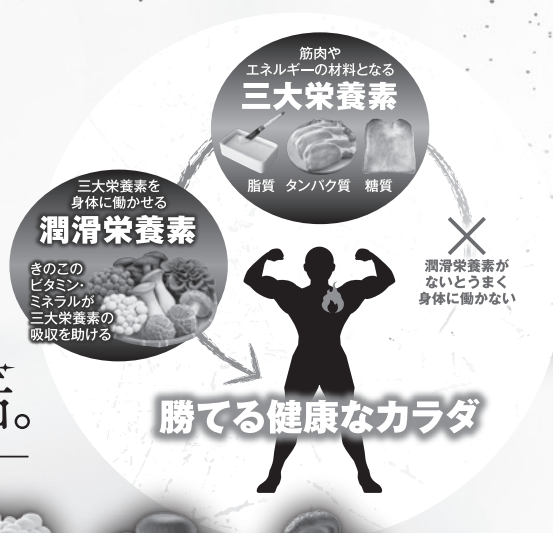
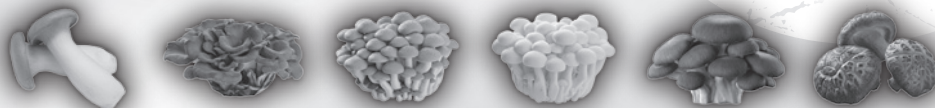
HOKUTO

おいしい
きのこレシピ
はコチラ



きのこで菌活。

— きのこを食べて健康&笑顔に —



勝てる健康なカラダ

診療科目

内科・心療内科・精神科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科
老年精神科・児童思春期精神科・歯科・小児歯科

公益財団法人 倉石地域振興財団

栗田病院

院長 倉石 和明

■診療時間

月～金曜日／ 8:30～12:30、
13:30～17:00

土曜日／ 8:30～12:30

※土曜の診察は心療内科、精神科、歯科、
小児歯科のみになります。

※精神科・歯科は原則予約制です。

■休診日

土曜午後・日曜・祝休日

〒380-0921 長野市栗田695

TEL.026-226-1311(代)

FAX.026-224-8673

<https://www.kuritahp.or.jp>

健診予約専用

☎0120-315-695

●その他お問い合わせ(健診)

TEL.026-226-0007

歯科予約専用

TEL.026-269-0011

認知症疾患医療センター

TEL.026-228-6666



AOKI'

MEN'S LADIES'

ORIHICA

→○←

AOKI・ORIHICAはファッションを通じて
お客様の人生を彩るサポートをいたします。

AOKI'

LIFE & WORK STYLE AOKI

仕立てる・見立てる・引き立てる
人生の節目に最高の装いを提供いたします。



ORIHICA

Key to the new life

ORIHICAは新しいライフスタイルを開く
“鍵”となるブランドです。



「スーツのAOKI」は「LIFE & WORK STYLEのAOKI」へ。



AOKIは、公益財団法人全日本剣道連盟を
応援しております。

祝
第72回全日本東西対抗剣道大会

選手皆様の
ご健闘を
祈念いたします!

限りなく続く
フラットネスな
世界。



半導体加工装置の専門メーカー



不二越機械工業株式会社

長野市松代町清野1650 TEL026-261-2000(代表) FAX026-261-2100

たしかな技術が裏付ける〔i〕＝愛のある仕事

〔i〕愛のある会社。



内装工事・ビルメンテナンスで愛を届ける。

株式会社 岩野商会

長野本社／長野県長野市大字北長池2051番地 TEL.026-263-7000(代)

KAJO

看板&テント

イベント&レンタル

映像&マッピング

ワクワク。を、かたちに。



会場設備株式会社

【本 社】〒381-0025 長野県長野市大字北長池2051 TEL.026-263-6811
【松本出張所】〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村4235-4 TEL.0263-98-5003

祝 第72回全日本東西対抗剣道大会

4月に「川中島古戦場三太刀桜まつり」
10月に「川中島古戦場まつり」開催

<https://www.naganoshi-sci.or.jp/kawanakajimakosenjoumatsuri/>



第4回川中島合戦剣道大会『三太刀杯』を令和8年4月12日(日)に開催しました。
地元の歴史を伝承していくために、川中島の合戦をイメージした剣道の東西対抗試合等を
更北地域・川中島地域の剣道クラブ所属の小・中学生が武田軍と上杉軍で対戦します。
地域の子供たちに身近な場所として「川中島古戦場史跡公園」を活用することで、
地域活性化や剣道の素晴らしさを多くの方に伝えていきます。

《長野市商工会更北支部》

株式会社 タカ商

株式会社 安川工務店

有限会社 土肥製作所

株式会社 ニューイング

株式会社 西澤製作所

有限会社 かーいんてりあ高橋

株式会社 ビホームテクノクリエート

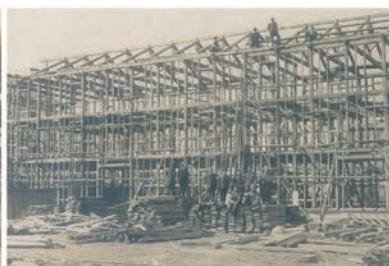
地域の未来を描き続けることがわたしたちの使命です

堀内組は創業以来、佐久・軽井沢地域を中心に生活や文化・産業を支える家や建物を建ててきました。皆様に長く快適に利用され、次代に引き継げるものを造りたいとの思いは、これからも変わりません。

建設業は関係するすべての人の知恵とチカラを合わせて行う仕事です。建設現場の責任者は「現場代理人」と呼ばれますが、これは社長の代理としてお客様に向き合い、建設現場ではそれぞれの専門である職人をまとめて、お客様の思いをカタチにする大切な役割を担います。その家や街では快適で安心な暮らしがあり、たくさんの物語が紡がれていくのです。“人々の生活に役立っている”という実感、これこそが建設業に携わる者にとっての魅力であると、私たちは考えます。

自然豊かで文化薫るこの地域の幸せな未来を描き、実現していくことがわたしたちの使命です。

株式会社 堀内組 代表取締役 堀内 文雄



株式会社 **堀内組**

HORIUCHIGUMI Co., Ltd.

〒384-0301 長野県佐久市白田 80
TEL 0267-82-2257 FAX 0267-82-9639

許認可

建設許可番号 長野県知事許可（特定建設業）第 23892 号
建築士事務所：長野県知事 第-17181 号
宅地建物取引業者：長野県知事 第 2521 号



**安川整形外科
クリニック**

YASUKAWA ORTHOPEDIC CLINIC

地域に寄り添い、安心の医療を

痛みに配慮した治療と患者さまごとに適したリハビリで
健康をサポートします

休診日：木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

一般整形外科

リハビリテーション科

スポーツ整形外科



「選手皆様のご健闘をお祈りします」

安川整形外科クリニック

理事長 安川 幸廣

院長 安川 泰樹

〒387-0007 長野県千曲市屋代858-4
TEL 026-273-6611
FAX 026-273-6612
<https://yasukawa-orthopedic.com/>



院長と理事長は学生時代から剣道を生涯スポーツとして続けており、捻挫・打撲・骨折といった急性外傷から、腱炎・疲労骨折・靱帯損傷・関節の不安定性などの慢性的な障害まで、これまでのスポーツ経験・医学的知見をふまえ助言・対応いたします。

Technology For Innovation Forever

長野電子工業は
半導体シリコンウエハーの
リーディングサプライヤーである
信越化学工業グループ会社として、
ウエハー加工・技術開発を追求し、
最高級品質の製品を製造しています。

Shin-Etsu Group

長野電子工業株式会社

〒387-8555 千曲市屋代1393 TEL026-261-3100(内) FAX026-261-3131



GAME
APINA
全国に80店舗
展開中!
(2026.8.5 現在)



APINA

YAZ

GAME.CITY.

クレーンパラダイス
CRANE PARADISE



店舗情報はこちら▶▶

KyOwa 株式会社 共和コーポレーション



消防と安全のTOTAL PLANNER

株式会社 コウサカ

〒380-0918 長野市アークス2番8号

TEL/026-228-3432 E-mail/ksk@viola.ocn.ne.jp



SDGs
REGISTERED PARTNER
NAGANO PREFECTURAL
GOVERNMENT



HP

魅力ある未来を
地域とともに

選手の皆さまのご健闘をお祈りしています



八十二長野銀行



～愛する家族に 安心して食べてもらいたい～
私たちは 笑顔あふれる食卓を そっと支えています

☎お電話でのお問い合わせ 026-292-1203

中嶋製作所

検索

株式会社中嶋製作所 (NAKAJIMA SEISAKUSHO CO.,Ltd) 長野市篠ノ井会33 <http://www.nakamatic.co.jp/>

五感で たのしむ



小さな しあわせ



根元 八幡屋礒五郎

本店 | 長野市大門町83《善光寺表参道》 MIDORI長野店 | 信州おみやげ参道“ORAHO”《駅ビルMIDORI・2階》
軽井沢店 | しなの鉄道 軽井沢駅3階“しなの屋”店舗内 イオンモール須坂店 | 店舗内1階



祝 第72回 全日本東西対抗 剣道大会

くるまとくらしのステーション

株式会社 小金澤商店

大人気!!
10人乗り
ハイエース
絶賛レンタル中!!

- ☐ ガソリンスタンド ☐ 配達灯油
- ☐ レンタカー ☐ 車買取・販売 ☐ 車検
- ☐ 不動産仲介



HP QRコード

本社：〒384-0301 佐久市 臼田 1106-2



0267-82-2360

HP : <https://www.koganezawa-syouten.com>



LINE QRコード



滑る・泊まる・遊ぶがひとつになった 信州のオールインワンリゾート

TANGRAM
MADARAO TOKYU RESORT

タングラム斑尾東急リゾート

タングラム斑尾



〒389-1302 長野県上水内郡信濃町古海3575-8
Tel.026-258-3511 (対応時間 9:30~18:00)

KITANO
CONSTRUCTION CORP.



www.kitano.co.jp



北野建設

未来を育てる人がいる

住宅、オフィス、工場、道路、鉄道、空港から、
寺社などの伝統建築まで、北野建設は、
さまざまな領域で広く活動しています。
高品質、高付加価値の建築をひとつひとつ
丁寧に、お客様にお届けすること。
北野建設は、人を基軸に、これまでも、これからも、
地域、環境を見据え、未来を育てていきます。

本社 長野県中野市524
東京本社 東京都中央区銀座1-9-12
03-3562-2331

フォトグラファーの個性を引き出す写真用レンズ

コシナは、長野県中野市に本社を持つ光学デバイス設計・製造メーカーです。コシナの写真用交換レンズは、同一焦点距離でも多様な開放F値を備えており、描写も高性能なものから、描写の美しさを求めたものまで、幅広いラインナップを持つことが魅力で、個性的な表現を求めるフォトグラファーにご愛用されています。

写真は、レンズによって決まります。撮影対象やスタイルに合わせてあなたにあった個性的な製品を見つけてください。あなたの求める最適なレンズがきっとここにあります。



COSINA 株式会社 コシナ <https://www.cosina.co.jp>
長野県 中野市 吉田 1081



重盛 昶男
キャスター



小宮山 瑞季
キャスター



岸本 慎太郎
気象予報士

NBS
みんなの信州

信州を見つめ、考える—
月々金午後6時9分~7時

配信 映像 YouTube NBSニュース 記事 FNNプライムオンライン など

8ch NBS
長野放送

頑張れ!





株式会社 本久

リサイクル

長野県小諸市

地球と共に生きる



Ecology (エコロジー)、Environment (環境)、Education (教育)、そしてEarth (地球)…。生物とそれを取巻く環境の共生を考えていく上で、廃棄物の発生は避けて通れない課題です。イー・ステージ株式会社は4つのEを組み合わせ、大きなステージの上で“地球と共に生きる”という未来に向けた未知の世界へ挑戦する企業です。

■長野県小諸市大字平原309-1
■0120-7792-870

■<http://www.e-stage.jp/>
■FAX:0267-25-8881



TOYODA DIECAST CO.,LTD.

株式会社 豊田ダイカスト



本社・第一工場 〒392-0015

第二工場 長野県諏訪市大字中洲4771

TEL 0266-52-2459 FAX 0266-52-2311

<https://www.toyoda-dc.co.jp>

E-mail : info@toyoda-dc.co.jp

第三工場 〒392-0015

長野県諏訪市大字中洲4750

TEL 0266-52-2414 FAX 0266-78-3447

Magician SATO

マジックショーの出演承ります

企業の懇親会や周年祭、お祭りのステージなど

トシエンターテインメント

代表：佐藤俊之 / マジシャン SATO

メール：magiciansato@gmail.com

ホームページ <https://magiciansatoblog.com>



バルーンアートも好評

《長野県を拠点に活動 県内外のイベントに出演いたします》

イオンスタイル上田で毎月レギュラー出演 12 年継続の実績

公益社団法人日本奇術協会・正会員

最も活躍したマジシャンに送られる

「令和6年度日本奇術協会ホープ賞」受賞



《WEB サイト》



《プロモ映像》

マジシャンSATO

検索



NIKKi Fron

Since 1896

130th

ニッキフロンは選手の皆様を応援しています

半導体産業を支える耐久樹脂の最高峰、フッ素樹脂の設計・製造・販売



日本旅行
NIPPON TRAVEL AGENCY

ここに響く瞬間を

株式会社日本旅行 長野支店

〒380-0821 長野市上千歳町1137-23リアライズ長野ビル1階

☎ 026-232-6152

祝 第72回 全日本東西対抗 剣道大会



サドヤ武道具店

定休日 毎週月曜日(月曜祝日の場合火曜日)

☎(0268)22-3856 FAX 22-3857

上田市中央4丁目11-20

祝 第72回全日本東西対抗 剣道大会

産業廃棄物収集運搬・一般廃棄物収集運搬

有限会社 三協金属

代表取締役 小林 真

長野県長野市若穂保科2143

TEL:026-282-5356

FAX:026-282-5356

Athlete

私たち、Athlete FAは“Future Arts”を創造します。



半導体部品を製造する弊社主力装置
マイクロボールマウンタ

アスリートFA株式会社

長野県諏訪市四賀2970-1
<https://www.athlete-fa.jp/>





想いを、かたちに。

暮らしに寄り添う、自由設計



Construction
SAMADI co.,ltd
株式会社 サマディ

〒393-0034 下諏訪町湖浜6182番地1
TEL.0266-26-0031 FAX.0266-26-0032

住宅・工場・店舗設計、施工/リフォーム/増改築
造成工事/エクステリア/解体工事/廃棄物処理

電子機器の開発・設計・生産を通じて

「信州の太陽のような企業」を目指しております



azbil アズビル太信株式会社

中野市大字中野200-7

☎0269-26-3320



祝 第72回全日本東西対抗剣道大会開催記念

大会のご盛会と選手皆様のご健闘をお祈り申し上げます。

有限会社エール葦原

代表取締役 矢口 俊樹

長野県北安曇郡松川村6623番地

お気軽にご相談ください

伊坂建設株式会社

TEL(0267)62-8000 FAX(0267)63-1525

軽井沢追分蕎麦匠 寺こり
手打ち soba 香りや

〒392-0015 長野県諏訪市大字中洲4771 TEL(0266)52-6060(代) FAX(0266)58-3167

(株) イズミ
(株) 上原製作所
(株) セリオテック
(株) 河西精機製作所
(株) KASAI SEIKI ASIA
(有) 金松工業
淡江精密工業(株)
諏訪熱工業(株)
(株) 全音楽譜出版社
(株) ハイライト
(株) 豊田ダイカスト
(株) 長野サンコー
(株) 「Δロク」ス
大和電機工業(株)
(株) 国興
丸全電産ロジステック(株)
(株) 共進
丸一ゴム工業(株)
日本精機工業(株)
エヌピーエス(有)
(株) ライト光機製作所
(株) ホステック

近藤工業

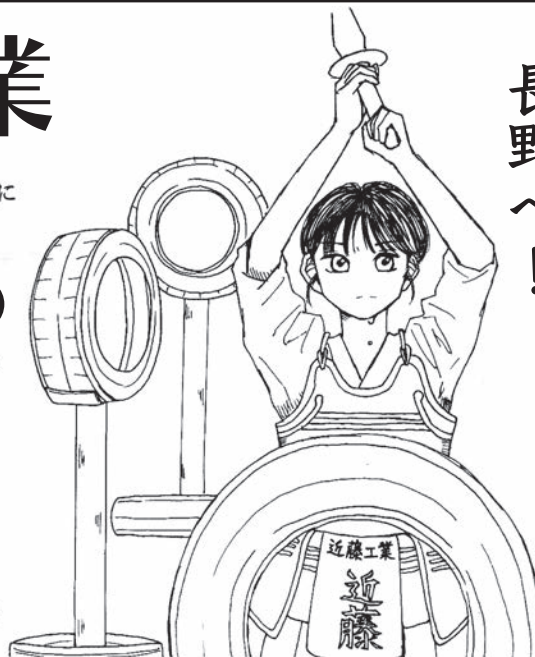
機械の溶接がメインですが
農業・商業・建築・自動車等の分野に
においてもニッチな製品を送り出して
おります

剣道用タイヤ打ち込み台

～「1本」が半年早くやってくる～
全国に500台超の出荷実績

代表 近藤敏朗

〒389-0601
長野県埴科郡坂城町坂城 6613-2
FAX 0268-84-5147
携帯 080-3404-2464
e-mail kondo15@castle.ocn.ne.jp



ようこそ
長野へ！

祝 第72回 全日本東西対抗 剣道大会



ESPRIT

株式
会社

エスプリ

工作機械特殊切削工具専門メーカー

〒389-0603
長野県埴科郡坂城町南条4910-4
電話番号:0268-82-8686 FAX番号:0268-82-8658
URL:<http://www.esprit-tool.co.jp>

祝 第72回全日本東西対抗剣道大会

私たちは安心をコーディネートします



柳沢モータース



上田モーター商会

株式会社しなの総合保険センター

ONLY ONE

「ニーズ」を「カタチ」にオンリーワンを創る



設計からアフターフォローまで
専用機を造る会社です

各種専用機のことなら

株式会社 しなのエンジニアリング

〒386-0156 長野県上田市林之郷556番地10

TEL (0268) 25-4711 (代) 4712

FAX (0268) 25-4713

E-mail : miyagawa@shinano-eg.co.jp

WEB : <https://shinano-eg.co.jp>



お客様の夢を真心と創造力と技術をもって形にする。
それがクロサワメタルの使命です。

各種オーダーサッシュ
ステンレス
アルミ加工



クロサワメタル株式会社

〒386-1212 長野県上田市富士山4039番地1

TEL (0268) 38-8505 FAX (0268) 38-9259

E-mail : info@kurometa.jp

HP : <https://kurometa.jp/>



選手の皆様のご活躍をお祈り申し上げます

測量業

株式会社 清 泉

代表取締役 鹿野又 栄司

〒396-0025 伊那市荒井 4503-12

TEL : 0265-98-5358

祝 第72回 全日本東西対抗剣道大会

車検整備・LPガス・東京海上日動保険・医薬品・日用雑貨

 **ENEOS** 片丘北SS

有限会社 中野商店

塩尻市片丘7315-5

TEL 0263(52)1582

スポーツを通して地域を応援しています



中野土建株式会社

代表取締役社長 藏谷伸太郎

本社 長野県中野市西2-5-11 〒383-0021 TEL(0269)22-3175



祝・第72回全日本東西対抗剣道大会
出場選手のご健闘をお祈りいたします

白井オート

車のお困りごとお任せください！
佐久市/車販売・車修理・自動車整備

代表 白井 範道
長野県佐久市岩村田荒宿540

人に喜ばれる「心のある建造物」を創造する



株式会社 笠井建設

代表取締役 笠井識敬

〒389-0601 長野県埴科郡坂城町坂城 6048-3

TEL (0268) 82-3293 FAX (0268) 82-3418

URL <http://kasai-const.com> E-mail kasai@kasai-const.com



支えられて、60年
信州とともに、これからも

60th
Densan
Anniversary



多様化するニーズに創造と熱意で応える



中野プラスチック工業(株)

中野市大字西条1-2 ☎0269-22-3141



世界水準のオールシーズンマウンテンリゾートへ



白馬岩岳マウンテンリゾート

長野県北安曇郡白馬村大字北城 12056



サンリンは、多様なエネルギーを取り扱う「地域密着型生活関連総合商社」として
心を込めて、技を磨き、地域全体の発展に貢献いたします。

ガス・電気・石油・リフォーム等、お客様の暮らしをサポートいたします



サンリン株式会社

〒390-1393 東筑摩郡山形村字下本郷4082-3

TEL (0263) 97-3030 FAX (0263) 97-3040



工作機械・工具・総合商社

有限
会社

バスコーポ

代表取締役 小林義周

〒382-0911

長野県須坂市大字須坂1387番地

TEL(026)245-1034(代)

FAX(026)245-4893

自然とテクノロジーは もっと一緒になれる。



MANATEC

株式会社 マナテック

本社・長野支店 〒381-8539 長野市大字南長池字古新田369番地5 TEL.026-243-3222

松本支店／上田支店／諏訪支店／伊那支店／飯田支店

<http://www.manatec.co.jp>



はじめよう! あなたの好きなコト。

すみへいカルチャーセンター

令和8年度後期受講生募集

9/7(月) AM9:00~

す

講師も募集しています/

お問い合わせ

すみへいカルチャーセンター

☎026-213-8005



炭平コーポレーション株式会社

本社 長野市北長池1667 TEL 026-244-3751(代)

炭平ホールディングス株式会社/炭平平本店/炭平興産株式会社/炭平ロジスティクス株式会社/炭平製作所/大北建材株式会社/エス・ビー・ネット株式会社/南ベジ・ドリーム株式会社/南宮崎商店/ケント商事株式会社/株五十鈴/南柳町オート/南小池興業/長野銘醸株式会社/長野平青学園/すみへいカルチャーセンター

祝 第72回 全日本東西対抗 剣道大会

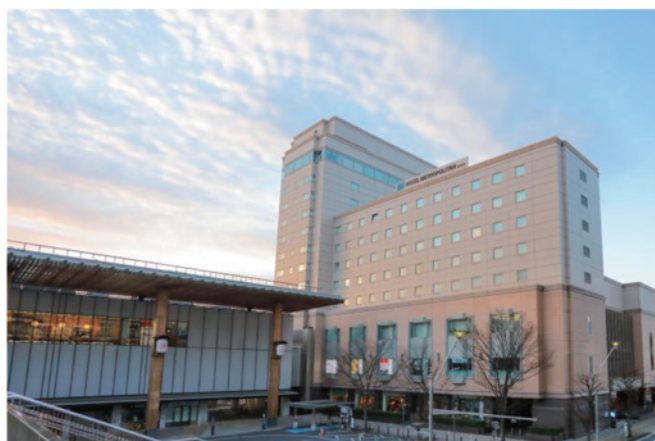
ホテルメトロポリタン長野は、第72回 全日本東西対抗 剣道大会 を応援しています。



HOTEL
METROPOLITAN
NAGANO JR-EAST

～おかげさまで30周年～

これからも感謝の心でおむかえいたします。



おかげさまで 開局 35 周年

abn 長野朝日放送

〒380-8550 長野市七瀬 4-5

TEL 026-223-1000 (代表)





長野県遊技業協同組合

私たちが社会のためにできること。
長野県遊技業協同組合は、
社会貢献を続けます。

長野県遊技業協同組合
長野県遊技業防犯協力会
理事長(会長) 矢崎 真治
〒380-0936
長野県長野市中御所岡田107-5(遊技会館)
TEL 026-224-9633 FAX 026-217-0551
<https://www.nagano-yukyo.or.jp>

祝

第72回

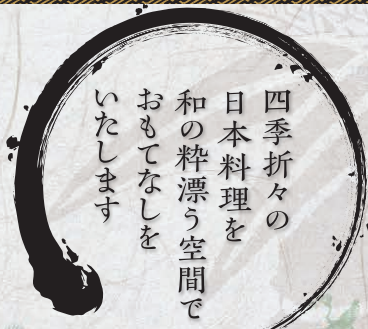
全日本東西対抗剣道大会



台東食品株式会社

●アークス本店 ●権堂店 ●Cone 店 ●VIVITEA

本社:長野市アークス 5-6 TEL026-228-4848(代)



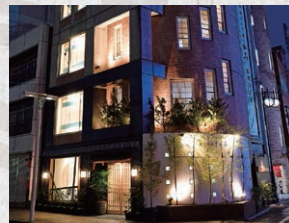
endou-g.com



日本料理 さがみ

【本店】

〒380-08133
長野市緑町2213
TEL 026-235-6382
〈営業時間〉日曜定休
昼 予約のみ受付 夜17:00~22:00



日本料理 さがみ

【長野駅前店】

〒380-0823
長野市南千歳1丁目3-1
TEL 026-217-3230
〈営業時間〉日曜定休
夜17:00~22:00



和食・すし 一味真 いちみしん

〒381-2226
長野市川中島今井1681-1
TEL 026-285-5252
〈営業時間〉
水曜定休(祝日の場合は翌日)
昼11:30~14:00 夜17:00~21:00

株式会社エンドウ | 〒381-0034 長野市大字高田1029-1 TEL 026-227-6800 <https://endou-g.com>

第20回 世界剣道選手権大会

第20回世界剣道選手権大会
2027年5月27日(木) - 5月30日(日) 東京都

The 20th World Kendo Championships
Thursday, May 27 - Sunday to May 30, 2027, Tokyo

<https://20wkc.jp/>

20th WKC

The 20th
World Kendo
Championships
Tokyo 2027



石田 功一



公益財団法人
全日本剣道連盟
All Japan Kendo Federation

剣道

やろうよ!

Ready, Set, Kendo!

れいぎ
礼儀をまなび、
わざ
技をみがき、
強い心をはぐくむ。

剣道は、剣の心を学び、
人としての成長を目指す「人間形成の道」です。

子どもも大人も、
始めるなら今がそのとき。

#剣道未来プロジェクト

あなたの日々の中にある「剣道の魅力」を届けてください!

Instagramで #剣道やろうよ #剣道未来プロジェクト をつけて投稿してください!

寄せられた投稿の一部は、全日本剣道連盟公式SNSでご紹介します。

詳しくはこちら

剣道未来プロジェクト
特設サイト



ぜひ
ご参加を!



全日本剣道連盟
剣道普及キャラクター
「ぶし」



20th WKC
Tokyo 2027

第20回 世界剣道選手権大会

期日: 2027年5/27(木)~5/30(日)
開催地: 東京

剣道って？

剣道は、「竹刀」をつかう武道だけど、それだけじゃないよ！

①

こころとカラダを
そだてるもの

剣道の稽古では、
「つよい気持ち」と「正しい姿勢」を
身につけられるよ。



②

礼を
たいせつにする

相手をたいせつにし、
しっかりあいさつすることで、
「思いやりのこころ」も育つんだ。



③

生涯ずっと
つづけられる

子どもから大人まで、
一生たのしめる。
こころもずっと元気！



全日本剣道連盟 剣道普及キャラクター
「ぶしし」

剣道を始めてみよう！

どこでも
見学・体験
できるよ！

近くの【道場・剣友会・クラブ】に
行って、まずは見学から。

はじめてでも
大丈夫！

竹刀の持ち方、基本姿勢から
しっかり教えてもらえるよ。

家族で
参加もOK！

子どもと大人、一緒に
剣道に挑戦しよう！

さあ、あなたも一歩を踏み出そう！
道場・剣友会・クラブはいつでも大歓迎！

無料体験もあるので、まずは見学からOK！

地域道場・剣友会・クラブ

見学・体験
受付中！

「剣道未来プロジェクト」とは

剣道を「知る」「見る」「体験する」ことを通じて、
子どもや若者たちにその魅力を感じてもらい、未来につながる剣道文化の継承を目指しています。
今後、さまざまな広報活動やイベントを通じて積極的に取り組んでいきますので、ご期待ください。

私たちは《剣道》を応援しています

メルコグループ

